

河合塾グループ 医系専門予備校

メディカル ラボ[®]

医学部入試合格ガイドンス

2026年度入試 入試直前対策編

【一般選抜】

◇ 2026年度入試トピック

I. 2026年度 医学部入試動向

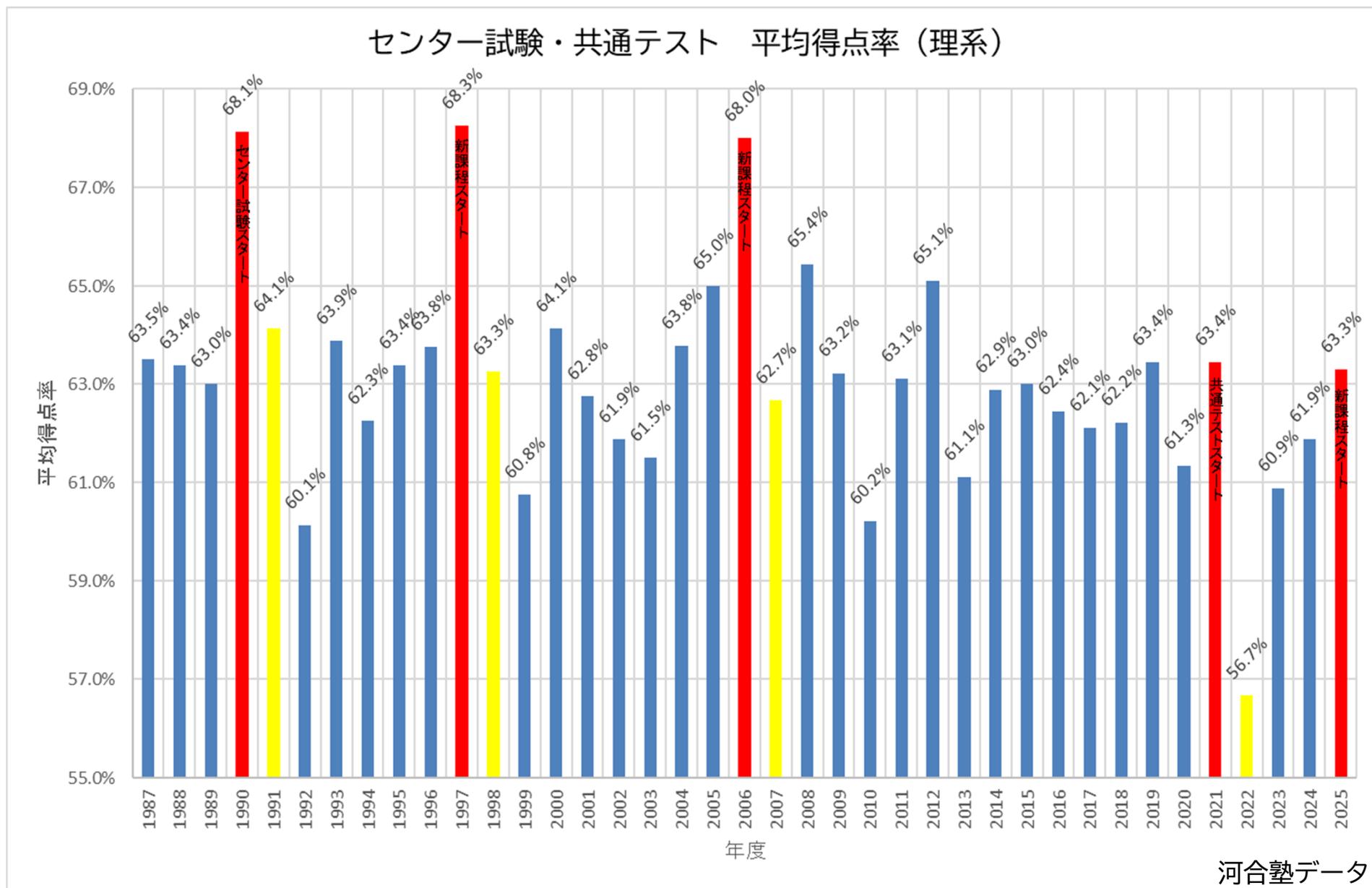
II. 最適な受験校選定

III. 効果的な入試直前期の学習方法

2026年度入試トピック

- 2年目の新課程入試と共通テスト
旧課程生の共通テスト受験(経過措置が行われない)
- 文科省通知による2月1日以降の個別学力検査実施

共通テストとセンター試験の平均得点率



- ① 新入試制度導入の初年度平均点は高い
- ② 過去を見ると新入試制度導入の2年目は難化している

新課程共通テスト2年目！旧課程生への影響

2025年度～新課程共通テストの主な変更点

- 「情報Ⅰ」が追加され、6教科8科目1000点満点に。
- 国公立大学医学部では「情報Ⅰ」を概ね点数化。
「情報Ⅰ」は満点の10%以下の傾斜配点にしている大学が多いが、一部10%以上
- 数学Ⅱ・B・Cの大問数が4題から6題に。試験時間も60分から70分に。
- 国語の近代以降の文章が1題追加され、大問4題から5題に。
試験時間も80分から90分に。
- 日本史、世界史は「歴史総合」とセットとなるため、負担増。

旧課程履修者に対する経過措置が取られるのは、課程変更初年度のみ
(2025年度の数学、地歴・公民、情報)

2026年度入試 旧課程生への影響 ⇒ **新課程内容への対応が必要**

個別学力検査試験期日⇒2月1日以降実施の遵守

大学入学者選抜実施要項において定める試験期日等の遵守について（依頼）

令和7年度大学入学者選抜の実施にあたっては、国公立大学及び高等学校関係団体の代表者等を構成員とする大学入学者選抜協議会（以下「協議会」という。）において合意がなされ、通知しています「令和7年度大学入学者選抜実施要項」（令和6年6月5日付け6文科高第299号高等教育局長通知、以下「実施要項」という。）に基づき、適切に実施することをお願いしているところです。

しかしながら、例えば試験期日に関し、一般選抜のみならず総合型選抜や学校推薦型選抜においても、個別学力検査（各教科・科目に係るテスト）の試験期日は令和7年2月1日から3月25日までの間に行うものと実施要項で定めているにもかかわらず、この期日以前に個別学力検査（各教科・科目に係るテスト）を行っている選抜が散見されるとの指摘がなされています。またこれに関して、本年10月に開催された協議会においても、高等学校関係団体を中心に強い懸念が示されるとともに、別途意見照会を行ったところ、12月までに以下の見解や試験期日等の遵守を求める旨が示されたところです。

- ・（期日以前に選抜が行われることにより）生徒の安易な進路選択につながるなど、進路指導という観点を含め、高等学校教育に大きな影響を及ぼす
- ・一部の大学において実施要項の趣旨を踏まえず、高等学校教育における学びの継続性や教育課程に影響を与えかねない、早期選抜が実施されていることに憂慮し、正常な高等学校における教育と大学における教育の接続が実施されるよう願う

個別学力検査試験期日⇒2月1日以降実施の遵守

令和8年度大学入学者選抜実施要項について（通知）

なお、昨年度の入学者選抜については要項違反が多数散見された中、「大学入学者選抜実施要項において定める試験期日等の遵守について（依頼）」（6文科高第1518号令和6年12月24日付け高等教育局長通知）により遵守を求めており、また本要項の協議の過程においては、国公立大学の代表者より要項を遵守する表明がなされ、その前提の下で本要項の合意に至ったところです。各大学においては、このような経緯を十分に理解の上、**本要項の遵守徹底のもとで選抜を実施していただくよう改めてお願いいたします。**

第4 試験期日等

1 大学入学共通テストの実施期日は以下のとおりとする。

本試験 令和8年1月17日、18日

追試験 令和8年1月24日、25日

2 教科・科目に係る個別テスト（各大学で実施する一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜において実施する教科・科目に係る個別テスト）の期日については、次により適宜定める。

(1) **試験期日 令和8年2月1日から3月25日までの間**

個別学力検査試験期日⇒2月1日以降実施の遵守

文部科学省の通知に従い、

1次試験日を2月1日以降に変更した私立大学

- 杏林 : 1/23 → 2/2
- 川崎医科 : 1/26 → 2/1
- 獨協医科 : 1/27・28 → 2/11・12 (自由選択制)
- 金沢医科 : 1/30・31 → 2/3・4 (自由選択制)
- 北里 : 1/31 → 2/3

私立大学では、これまで以上に試験日の重複が発生する



受験校（出願校）選定が合否を分ける！

個別学力検査試験期日⇒2月1日以降実施の遵守

従来通り1月中に、1次試験日を設定した私立大学

- 愛知医科 : 1/21 → 1/20
- 岩手医科 : 1/22 → 1/21
- 国際医療福祉 : 1/22 → 1/21
- 帝京 : 1/23・24・25 → 1/22・23・24 (自由選択制)
- 東北医科薬科 : 1/25 → 1/24
- 関西医科 : 1/25 → 1/31
- 近畿 : 1/26 → 1/25
- 自治医科 : 1/27[学力]・28[面接] → 1/26[学力]・27[面接]
- 兵庫医科 : 1/29 → 1/28

**上記私立大学も、2027年度入試では
1次試験日を2/1以降に移動する可能性がある**

I. 2026年度 医学部入試動向

志願者動向に影響を与える要因

影響を与える要因	該当大学区分
① 試験科目・出題範囲・配点の変更	国公立・私立
② 入学定員の増減/日程の追加・廃止	国公立・私立
③ 1次試験日の重複	私立
④ 共通テストの平均点	国公立
⑤ 第1段階選抜予告枠	国公立
⑥ 隔年現象・反動現象	国公立
⑦ 難易度予想(ボーダーライン)	国公立・私立
⑧ 学費の変更	私立

2026年度 主な入試変更点【国公立・一般】

※今後、追加・変更される場合があります。必ず各大学のHPや募集要項で確認してください。

2025/9/20現在

大学名	区分	項目	2026年度	2025年度	変更点
旭川医科	前期	募集人員	48名	40名	募集人員の変更
	後期	選抜方式	(廃止)	8名	後期日程の廃止
北海道	前期	1次配点	315点(国語80点, 地歴・公民40点, 数学60点, 理科60点, 外国語60点, 情報15点)	300点(国語80点, 地歴・公民40点, 数学60点, 理科60点, 外国語60点)	1次配点の変更(情報を点数化) ※1次:2次=300:525→315:525に
札幌医科	前期	選抜方式 募集人員	一般枠20名, 札医大卒後研修枠55名	一般枠20名, 先進研修連携枠(ATOP-M)55名	札医大卒後研修枠の新設, 先進研修連携枠(ATOP-M)の廃止
弘前	前期	2次科目	英語(英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ, 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)	英語(英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ, 論理・表現Ⅰ・Ⅱ)	英語の出題範囲の変更(「論理・表現Ⅲ」が追加に)
		2段階選抜	6倍	8倍	第1段階選抜基準の変更
山形	前期	募集人員	73名(一般枠65名, 地域枠8名(申請予定))	68名(一般枠60名, 地域枠8名)	募集人員の変更
	後期	選抜方式	(廃止)	15名	後期日程の廃止
筑波	前期	1次配点	情報の換算配点: 一律50点+実際の得点×0.5	情報の換算配点: 一律75点+実際の得点×0.25	情報の換算配点の変更
東京	前期	2段階選抜	2.8倍	3倍	第1段階選抜基準の変更
千葉	前期 千葉県 地域枠	募集人員	3名	5名	募集人員の変更

2026年度 主な入試変更点【国公立・一般】

※今後、追加・変更される場合があります。必ず各大学のHPや募集要項で確認してください。

2025/9/20現在

大学名	区分	項目	2026年度	2025年度	変更点
富山	前期	募集人員	68名	70名	募集人員の変更
金沢	前期	募集人員	79名	80名	募集人員の変更
信州	前期	2次科目	【数学の出題範囲】 数学A：図形の性質，場合の数と確率 数学B：数列，統計的な推測 数学C：ベクトル，平面上の曲線と複素数平面	【数学の出題範囲】 数学A：図形の性質，場合の数と確率 数学B：数列 数学C：ベクトル，平面上の曲線と複素数平面	数学の出題範囲の変更（「統計的な推測」が追加に）
浜松医科	前期	募集人員	71名（一般枠69名，地域枠2名）	75名（一般枠69名，地域枠6名）	募集人員の変更
	後期	募集人員	14名（一般枠14名）	15名（一般枠14名，地域枠1名）	
奈良県立医科	後期	2段階選抜	12倍	14倍	第1段階選抜基準の変更
鳥取	前期	選抜方式	78名（一般枠53名，とっとり医療人養成枠7名，鳥取県枠11名，兵庫県枠2名，島根県枠5名）	77名（一般枠58名，鳥取県枠12名，兵庫県枠2名，島根県枠5名）	募集人員の変更（とっとり医療人養成枠の新設）
島根	前期	1次配点	930点（国語250点，数学100点，地歴公民100点，理科350点，外国語100点，情報30点）	730点（国語200点，数学100点，地歴公民100点，理科200点，外国語100点，情報30点）	共通テスト科目の配点変更（国語200点→250点に，理科200点→350点に，合計730点→930点に）
		2次配点	720点（外国語300点，数学300点，面接120点）	460点（外国語200点，数学200点，面接60点）	2次配点の変更（外国語200点→300点に，数学200点→300点に，面接60点→120点に，合計460点→730点に） ※1次：2次＝730：460→930：720に

2026年度 主な入試変更点【国公立・一般】

※今後、追加・変更される場合があります。必ず各大学のHPや募集要項で確認してください。

2025/9/20現在

大学名	区分	項目	2026年度	2025年度	変更点
岡山	前期	英語外部試験	提出された英語資格・検定試験の成績が、本学の定めるCEFR相当レベルがC2レベル又はC1レベルである場合は、 <u>大学入学共通テストで課す「外国語（英語）」のみを満点とみなす</u>	提出された英語資格・検定試験の成績が、本学の定めるCEFR相当レベルがC2レベル又はC1レベルである場合は、 <u>大学入学共通テストで課す「外国語（英語）」及び個別学力検査で課す「英語」の成績を、いずれも満点とみなす</u>	英語外部試験の成績の利用範囲の変更（共通テストと個別試験の両方→共通テストのみに）
		2段階選抜	共通テスト550点満点中374点以上かつ3倍	3倍	第1段階選抜基準の変更
広島	前期	募集人員	88名 *募集人員が90名になるよう定員増を申請予定	90名	募集人員の変更
佐賀	前期	英語外部試験	利用できる検定試験(4技能受験が必須) ①実用英語技能検定(2級以上(英検CSEスコア2.0, 英検S-CBT, 英検S-Interview, 英検(従来型)すべて含む)) ②TEAP(4技能) ③GTEC(4技能)Advanced, Basic, CBTタイプ(オフィシャルスコアに限る) ④TOEFL iBT	利用できる検定試験(4技能受験が必須) ①実用英語技能検定(英検CSEスコア2.0, 英検S-CBT, 英検S-Interview, 英検(従来型)すべて含む) ②TEAP(4技能) ③GTEC(4技能)Advanced, Basic, CBTタイプ(オフィシャルスコアに限る) ④TOEFL iBT	英検の利用条件の拡大
	後期				
	前期	募集人員	51名	50名	募集人員の変更
	後期	選抜方式	(廃止)	4名	後期日程の廃止
	前期	共通テスト	理科②：物理・化学・生物から2科目選択	理科②：物理・化学の2科目必須	理科②の指定科目の変更(生物の選択可に)

2026年度 主な入試変更点【国公立・一般】

※今後、追加・変更される場合があります。必ず各大学のHPや募集要項で確認してください。

2025/9/20現在

大学名	区分	項目	2026年度	2025年度	変更点
長崎	前期	募集人員	66名	76名	募集人員の変更
		2次配点	890点(数学250点, 理科250点, 英語200点, 面接150点 , 調査書40点)	800点(数学250点, 理科250点, 英語200点, 面接60点 , 調査書40点)	2次配点の変更 (面接等60点→150点 に, 合計800点→890点に) ※1次:2次=465:800→465:890に
		2段階選抜	5.5倍	5倍	第1段階選抜基準の変更
熊本	前期	1次配点	500点(国語100点, 地歴公民50点, 数学100点 , 理科100点, 外国語100点, 情報50点)	450点(国語100点, 地歴公民50点, 数学50点, 理科100点, 外国語100点, 情報50点)	共通テスト科目の配点変更 (数学50点→100点 に, 合計450点→500点) ※1次:2次=450:800→500:800に
		募集人員	86名	87名	募集人員の変更
鹿児島	後期	募集人員	19名	21名	募集人員の変更

2026年度 主な入試変更点【私立・一般】

※今後、追加・変更される場合があります。必ず各大学のHPや募集要項で確認してください。

2025/9/20現在

大学名	区分	項目	2026年度	2025年度	変更点
杏林	一般	募集人員	79名	89名	募集人員の変更
		1次日程	試験日：2/2(月)，合格発表日：2/6(金)17:00	試験日：1/23(木)，合格発表日：1/28(火)16:00	1次試験日程の変更 1月実施→2月実施に
		1次会場	東京(五反田TOC)	横浜(パシフィコ横浜ノース)	1次試験会場の変更 横浜会場→東京会場に
	共テ利用	募集人員	25名	15名	募集人員の変更
慶應義塾	一般	募集人員	一般枠65名，栃木県地域枠1名	66名	募集人員の変更
	一般 栃木県 地域枠	選抜方式	新規実施 ◆栃木県地域枠〔専願〕 【募集人員】1名 【現浪】制限なし 【居住条件】栃木県内の高校卒業者・栃木県在住者等 【就業義務】あり(9年)	-	栃木県地域枠の新規実施
昭和医科	一般Ⅰ期	募集人員	76名	83名	募集人員の変更
	一般Ⅱ期	募集人員	12名	18名	
東京医科	一般	選抜方法	1次：学力試験(英・数・理)，小論文 2次：面接 *小論文の評価は2次で行い，1次の合計点には含めない。	1次：学力試験(英・数・理) 2次：小論文，面接	小論文の実施日の変更 2次試験で実施→1次試験で実施に
	共テ利用	選抜方法	1次：大学入学共通テスト 2/4：小論文 2次：面接 *小論文の評価は2次で行い，1次の合計点には含めない。	1次：学力試験(英・数・理) 2次：小論文，面接	小論文の実施日の変更 2次試験で実施→一般選抜と同日実施に

2026年度 主な入試変更点【私立・一般】

※今後、追加・変更される場合があります。必ず各大学のHPや募集要項で確認してください。

2025/9/20現在

大学名	区分	項目	2026年度	2025年度	変更点
東京女子医科	一般	募集人員	約72名	約67名	
東邦	一般	募集人員	約70名	約67名	
		1次配点	450点 (英語150点, 数学100点, 理科200点[各100点])	400点 (英語150点, 数学100点, <u>理科150点[各75点]</u>)	1次配点の変更 理科：150点→200点 に
		1次試験時間	数学： 80分	数学：90分	数学の試験時間が90分→80分に
北里	共テ利用後期	選抜方式	新規実施 ◆大学入学共通テスト利用選抜(後期) 【募集人員】5名 【選抜方法】 ・1次：共通テスト 3教科5科目 ・2次(1次合格者のみ)：論文, 面接	-	大学入学共通テスト利用選抜の新規実施
	一般	募集人員	65名	75名	募集人員の変更
藤田医科	一般前期	選抜名称変更 募集人員	一般入試(一般枠90名, 地域枠10名以内)	一般入試〔前期〕(一般枠82名, 地域枠5名以内)	選抜名称の変更(後期の廃止に伴い名称を変更)および募集人員の変更
	一般後期	選抜方式	(廃止)	10名	後期日程の廃止
	-	学費	2,152万円(6年間総額)	2,980万円(6年間総額)	学費の値下げ(約30%, 828万円値下げ)
大阪医科薬科	一般前期	募集人員	64名	66名	募集人員の変更

2026年度 1次試験日の重複【私立】

月	火	水	木	金	土	日
1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17	1/18
					共通テスト①	共通テスト②
1/19	1/20	1/21	1/22	1/23	1/24	1/25
共通テスト 自己採点	愛知医科	岩手医科 国際医療福祉	帝京①	帝京②	東北医科薬科 帝京③	近畿（前）
1/26	1/27	1/28	1/29	1/30	1/31	2/1
自治医科（学）	自治医科（面）	兵庫医科			関西医科（前）	東京女子医科 日本（N1） 川崎医科 久留米（前）
2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8
杏林 日本医科（前） 東海① 福岡	順天堂 北里 東海② 金沢医科（前）①	東京医科 金沢医科（前）② 藤田医科	聖マリアンナ医科（前）	昭和医科（I）	東邦	埼玉医科（前） 産業医科（B）
2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15
慶應義塾	大阪医科薬科（前）	獨協医科（前）① 東京慈恵会医科	獨協医科（前）②			

2026年度 1次試験日の重複【私立】

月	火	水	木	金	土	日
2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22
					東邦（統一）	
2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	3/1
		国公立前期	国公立前期		埼玉医科（後） 日本医科（後）	近畿（後）
3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8
	聖マリアナ医科（後） 金沢医科（後）	日本（N2）			昭和医科（Ⅱ） 関西医科（後）	久留米（後）
3/9	3/10	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15
獨協医科（後）	大阪医科薬科（後）		国公立後期	国公立後期		

※ 獨協医科[前期]・帝京・東海・金沢医科[前期]の「(選)」は、いずれか希望の1日、もしくは複数日の受験可

獨協医科： 2/11・12

帝京： 1/23・24・25

東海： 2/2・3

金沢医科： 2/3・4

※ 日本大学N方式：同一試験日、同一問題で複数の学部（学科）を併願することができる

2026年度 1次試験日の重複【私立】

『2026年度用 全国医学部最新受験情報』 PP. 8-9

一般選抜[後期]

大学名	出願期間	試験日		募集人員
獨協医科大学	2/4~3/2	1次	3/9	15
		2次	3/16	
埼玉医科大学	2/2~2/17	1次	2/28	20※1
		2次	3/8	
昭和医科大学(Ⅱ期)	2/2~2/24	1次	3/7	12
		2次	3/14	
日本大学(N2期)	1/5~2/25	1次	3/4	15
		2次	3/17	
日本医科大学	2/1~2/19	1次	2/28	33※4
		2次	3/9	
聖マリアンナ医科大学	2/16~2/20	1次	3/3	約10
		2次	3/13	
金沢医科大学	1/13~2/21	1次	3/3	10
		2次	3/11	
大阪医科薬科大学	12/15~2/27	1次	3/10	15
		2次	3/18	
関西医科大学	2/1~2/20	1次	3/7	5
		2次	3/17	
近畿大学	2/2~2/16	1次	3/1	5
		2次	3/12	
久留米大学	2/6~2/25	1次	3/8	約5
		2次	3/16	

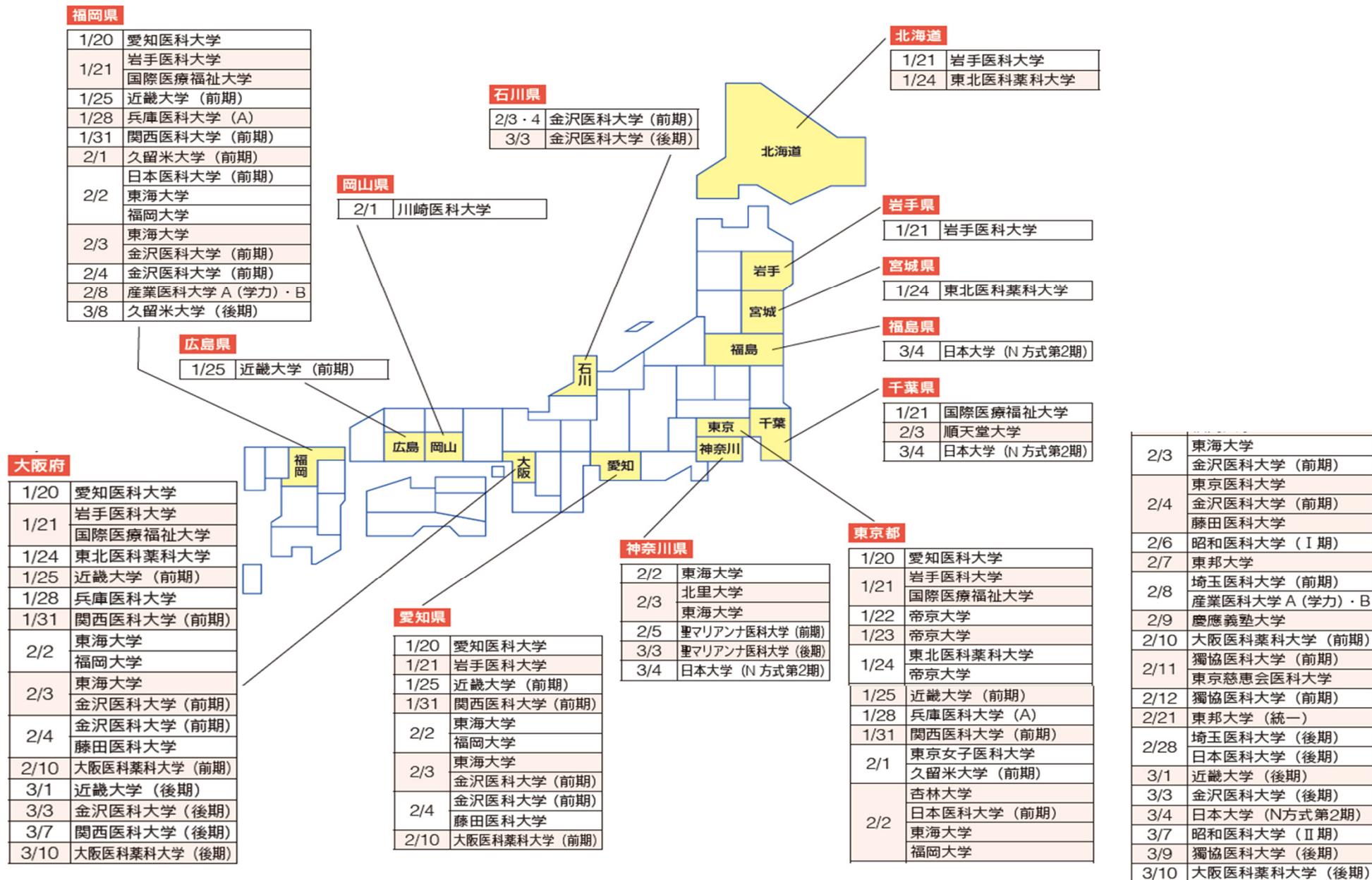
特に私立専願者は、万が一の場合も考え、後期日程も視野に入れて受験スケジュールを考え準備をしておこう。

- ・志望理由書の準備
- ・調査書の手配
- ・移動手段、宿泊先の手配

2026年度 1次試験日の重複【私立】

私立大学 1次試験会場一覧

『2026年度用 全国医学部最新受験情報』P.11



2026年度 1次試験日の重複【私立】

私立大学 1次試験会場【東京】

『2026年度用 全国医学部最新受験情報』PP.12-13



*2025年9月上旬現在の情報。試験会場・日程等の追加・変更の可能性あります。各大学のホームページで最新情報をご確認ください。

2026年度 1次試験日の重複【私立】

遠方受験の際の注意点

- ①できる限り早く受験校を決定
- ②移動を含めた受験スケジュールの作成
- ③ホテルの予約・移動手段の予約
(ホテルは試験場近くを、できる限り早く)
- ④試験場の下見を行う
(東京や大阪は特に)

※私立は、1次試験を中心に考える



第1段階選抜予告枠【国公立】

『2026年度用 全国医学部最新受験情報』 PP. 40-41

国立

公立

2026・2025・2024年度

2段階選抜の有無と実施基準

国公立大学では、募集定員に対して志願者が予定者を上回った場合、個別試験の前に共通テストの成績によって受験者を選抜する「2段階選抜」を実施することがあります。

ここでは、各大学の2026年度の2段階選抜の実施予定と第1段階選抜の実施基準、2025・2024年度の実施結果をまとめています。

*実施基準(倍率)が2025年度から変わったものは、赤字で記しています。

大学名	区分	2026年度	2025年度		2024年度	
		実施基準(予告)	実施基準(予告)	実施結果	実施基準(予告)	実施結果
旭川医科大学	前期	4倍程度	4倍程度	実施せず	5倍程度	実施
			4倍程度	実施	5倍程度	実施
北海道大学	前期	3.5倍	3.5倍	実施せず	3.5倍	実施せず
弘前大学	前期	6倍	8倍	実施	8倍	実施せず
東北大学	前期	約3.5倍	約3.5倍	実施	約3.5倍	実施
秋田大学	前期	5倍	5倍	実施	5倍	実施せず
	後期	10倍	10倍	実施	10倍	実施
山形大学	前期	約5倍	約5倍	実施せず	約5倍	実施せず
			約10倍	実施	約10倍	実施
筑波大学	前期	約2.5倍	約2.5倍	実施	約2.5倍	実施

第1段階選抜予告枠【国公立】

2026年度入試で第1段階選抜基準を変更する大学

大学名	区分	定員	第1段階選抜基準	
			2026年度	2025年度
弘前	前期	50名	6倍程度	8倍程度
東京	前期	97名	約2.8倍	約3.0倍
岡山	前期	94名	550点満点中374点(68%)以上 約3倍	約3.0倍
長崎	前期	76名	約5.5倍	約5倍
奈良県立医科	後期	53名	1.2倍	14倍

例) 弘前大学 前期日程を出願した受験生のうちで、**2次試験を受験可能な人数**

2025年度：定員50名×8倍÷400名程度

2026年度：定員50名×6倍÷300名程度 (100名減)

隔年現象・反動現象【国公立】

一般・前期で志願者数変動の大きかった大学（±30%以上の変動）

大学名	定員	志願者数			2025←2024		第一段階 選抜基準	共通テスト ボーダー（%）
		2023	2024	2025	増減	比率		左：2024年9月 中：2025年1月 右：2025年5月
旭川医科	40	266	225 ↓	147 ↓	-78	65%	5倍→4倍	80/82/77
福島県立医科	75	594	519 ↓	192 ↓	-327	37%	約4倍	81/83/79
信州	85	380	446 ↑	276 ↓	-170	62%	4倍	81/85/85
富山	70	421	222 ↓	562 ↑	340	253%	約5倍	79/81/82
三重	75	350	599 ↑	249 ↓	-350	42%	5倍	81/84/82
滋賀医科	60	219	268 ↑	389 ↑	121	145%	約4倍	81/82/85
鳥取	79	422	194 ↓	383 ↑	189	197%	66.6%以上	80/82/84
山口	55	381	322 ↓	204 ↓	-118	63%	7倍	81/83/83
徳島	62	195	146 ↓	224 ↑	78	153%	66.6%以上	81/82/84
宮崎	45	282	250 ↓	382 ↑	132	153%	約6倍	80/82/82
鹿児島	69	331	294 ↓	440 ↑	146	150%	約5倍	81/82/82

2026年度入試 難易度予想【国公立】

大学入学共通テストボーダー得点率／ボーダーライン偏差値

[一般選抜・前期日程]

共通テスト得点率	大学名	個別試験偏差値
93%	東京大学	72.5
91%	京都大学	72.5
90%	東京科学大学	70.0
	大阪大学	
89%	千葉大学(一般枠、千葉県地域枠)	67.5
	名古屋大学(一般枠、地域枠)	
88%	東北大学	67.5
	横浜市立大学(一般枠)	
	九州大学	
	北海道大学	
87%	横浜市立大学(地域医療枠、神奈川県指定診療科枠)	67.5
	大阪公立大学	
	神戸大学	
	筑波大学(一般枠)	
86%	筑波大学(地域枠[全国対象][茨城県内対象])	65.0
	名古屋市立大学	
	岡山大学	
	奈良県立医科大学	
85%	京都府立医科大学	65.0
	広島大学	
84%	新潟大学	65.0
	信州大学	
	滋賀医科大学(一般枠、地域医療枠)	
	熊本大学	

共通テスト得点率	大学名	個別試験偏差値	
83%	金沢大学	65.0	
	和歌山県立医科大学(一般枠、県民医療枠[A][C])		
	山形大学(一般枠)		
	群馬大学(一般枠、地域医療枠)		
	徳島大学		
	佐賀大学		
82%	岐阜大学	65.0	
	浜松医科大学(一般枠)		
	三重大学(一般枠、三重県地域医療枠)		
	愛媛大学		
	長崎大学		
	札幌医科大学(一般枠、札幌大卒後研修枠)		62.5
	山形大学(地域枠)		
	鳥取大学(一般枠)		
	山口大学		
	大分大学(一般枠、地元出身者枠)		
81%	宮崎大学	65.0	
	鹿児島大学		
	琉球大学		
	浜松医科大学(地域枠)		62.5
	鳥取大学(地域枠[鳥取県][兵庫県][島根県])		
島根大学(一般枠、県内定着枠)			
香川大学(一般枠)			

2026年度入試 難易度予想【国公立】

[一般選抜・前期日程]

共通テスト 得点率	大学名	個別試験 偏差値
80%	秋田大学	62.5
	福島県立医科大学(一般枠)	
	高山大学	
	福井大学	
	香川大学(地域枠)	
	高知大学(一般枠)	
79%	旭川医科大学	62.5
	弘前大学(一般枠)	
	福島県立医科大学(地域枠)	
	高知大学(地域枠)	
78%	弘前大学(青森県定着枠)	62.5

[一般選抜・後期日程]

共通テスト 得点率	大学名	個別試験 偏差値
95%	東京科学大学	—
94%	名古屋大学	—
92%	千葉大学	72.5
90%	浜松医科大学(一般枠)	—
	三重大学	
	奈良県立医科大学	70.0
89%	浜松医科大学(地域枠)	—
	鹿児島大学	
88%	福井大学	67.5
	山梨大学	
87%	秋田大学(一般枠)	—
	山口大学(全国枠、地域枠)	
	宮崎大学	67.5
	琉球大学	—
86%	秋田大学(秋田県地域枠)	—

※ボーダーラインは、合否の可能性が50%に分かれるラインを意味します。共通テストボーダー得点率の設定基礎となっているのは2025年度共通テスト本試験です。2026年度共通テストの問題の難易度の変化により変動します。

※予想難易度のランクは2025年9月上旬時点のものです。2025年度の入試結果、および第2回全統模試の志望動向を参考にして設定していますが、今後の模試の志望動向等により変更する可能性があります。また、大学の募集区分も変更の可能性があります。

※ボーダーラインには、大学入学共通テストの難易度を示すボーダー得点率と、国公立大の個別学力検査(2次試験)の難易度を示すボーダー偏差値があります。

※ボーダーラインは一般選抜を対象として設定しています。ただし、選考が実技や書類審査のみによって行われる大学に該当するものは、ボーダーラインを記載していません。

※ボーダーラインはあくまでも入試の難易度を表したものであり、各大学の教育内容や社会的位置づけを示したものではありません。

2026年度入試 難易度予想 【私立】

ボーダーライン偏差値

[一般選抜・前期]

個別試験偏差値	大学名	
72.5	慶應義塾大学	
70.0	順天堂大学(A、B方式)	
	東京慈恵会医科大学	
	日本医科大学	
	関西医科大学	
67.5	国際医療福祉大学	
	自治医科大学	
	昭和医科大学(I期)	
	東京医科大学	
	東邦大学	
	藤田医科大学	
	大阪医科大学	
	産業医科大学(B方式)	
	65.0	東北医科大学
		杏林大学
帝京大学		
日本大学(N方式第1期)		
東海大学		
愛知医科大学		
近畿大学		
兵庫医科大学(A、B)		
62.5		岩手医科大学
		獨協医科大学
	埼玉医科大学	
	北里大学	
	聖マリアンナ医科大学	
	金沢医科大学	
	久留米大学	
	福岡大学	
	60.0	東京女子医科大学
川崎医科大学		

ボーダーライン偏差値

[地域枠]

個別試験偏差値	大学名
72.5	慶應義塾大学(栃木県)
70.0	順天堂大学 (東京都、新潟県、千葉県、埼玉県、静岡県、茨城県)
	日本医科大学 (千葉県、埼玉県、静岡県、東京都、新潟県)
	関西医科大学 (大阪府、静岡県)
	東北医科大学 (A、B方式東北地域)
	藤田医科大学(愛知県)
67.5	大阪医科大学(大阪府)
	杏林大学 (東京都、新潟県、群馬県)
	帝京大学 (福島県、千葉県、静岡県、茨城県、新潟県、群馬県)
65.0	日本大学 (茨城県、埼玉県、新潟県、静岡県)
	近畿大学 (大阪府、和歌山県、静岡県)
	獨協医科大学 (栃木県、新潟県)
62.5	北里大学(相模原市)
	岩手医科大学(C、D)
60.0	川崎医科大学 (岡山県、静岡県、長崎県)

大学入学共通テストボーダー得点率

[大学入学共通テスト利用]

共通テスト得点率	大学名	個別試験偏差値(2次)
90%	順天堂大学(前期)	—
	順天堂大学(共テ・一般併用)	70.0
	帝京大学	65.0
89%	大阪医科大学	—
87%	関西医科大学(前期)	—
	国際医療福祉大学	67.5
86%	東京医科大学	—
	藤田医科大学	—
	日本医科大学(グローバル特別選抜)	70.0
85%	関西医科大学(共テ・一般併用)	70.0
	近畿大学(前期、中期)	—
	東北医科大学	—
84%	聖マリアンナ医科大学	—
	東海大学	—
	東海大学(神奈川県地域枠、静岡県地域枠)	—
83%	杏林大学	—
	北里大学	—
	産業医科大学(A方式)	65.0
82%	埼玉医科大学	—
	愛知医科大学	—
82%	福岡大学	—

※ボーダーラインは、可否の可能性が50%に分かれるラインを意味します。共通テストボーダー得点率の設定基礎となっているのは2025年度共通テスト本試験です。2026年度共通テストの問題の難易度の変化により変動します。

※予想難易度のランクは2025年9月上旬時点のもので、2025年度の入試結果、および第2回全統模試の志望動向を参考にして設定していますが、今後の模試の志望動向等により変更する可能性があります。また、大学の募集区分も変更の可能性があります。

※ボーダーラインには、私立大学の一般方式の難易度を示す「ボーダー偏差値」と、共通テスト利用方式の難易度を示す「ボーダー得点率」があります。

※ボーダーラインは一般入試を対象として設定しています。ただし、私立大学の後期選抜に該当するものは、ボーダーラインを設定していません。

※ボーダーラインはあくまでも入試の難易度を表したものであり、各大学の教育内容や社会的位置づけを示したものではありません。

2026年度 共通テスト利用【私立】

大学名	試験区分	募集人員	満点 ※換算計	教科・科目数	2次試験	
					試験日	内容
東北医科薬科大学	大学入学共通テスト利用	5	710	4・6	3/4	面接
埼玉医科大学	大学入学共通テスト利用	10	550	4・6	3/8	小論文、面接
国際医療福祉大学	大学入学共通テスト利用	15	900	5・7	2/17 2/21	学力試験(英語)・小論文 面接
杏林大学	大学入学共通テスト利用	25	600	3・5	2/19	小論文、面接
順天堂大学	大学入学共通テスト・ 一般併用	12	900	5・7	[1次試験]2/3 [2次試験]3/2	英語、理科 小論文・英作文 3/3 面接
	前期大学入学共通テスト利用	10	900	5・7	2/3 2/13~15※4	小論文 面接
	後期大学入学共通テスト利用	5	900	5・7	3/2 3/3	小論文・英作文 面接
帝京大学	大学入学共通テスト利用 (3科目方式)※6	8	300	2~3・3	2/17	英語(長文読解)、課題作文、 面接
	大学入学共通テスト利用 (5科目方式)※7		500	3~4・5	2/17	英語(長文読解)、課題作文、 面接
東京医科大学	大学入学共通テスト利用	9以内	900	5・7	2/4 2/14	小論文 面接
日本医科大学	グローバル特別選抜(前期)	10	200	1・1	1次2/2※8 2次2/10か12	英語※9、数学、理科 小論文、面接
北里大学	共通テスト利用	5	500	3・5	3/7	論文、面接
聖マリアンナ医科大学	大学入学共通テスト利用	約5	710	4・6	3/13	適性検査、小論文、 面接
東海大学	神奈川県・静岡県地域枠 大学入学共通テスト利用	8※10 10	600	3・5	2/14か 15	小論文、面接

【4・6型】
地歴公民不要
古文・漢文不要
(埼玉医科を除く)

【3・5型】
地歴公民不要
国語不要



得意科目で勝負できる
私立専願でも利用できる

2026年度 共通テスト利用【私立】

大学名	試験区分	募集人員	満点 <small>※換算計</small>	教科・科目数	2次試験	
					試験日	内容
愛知医科大学	大学入学共通テスト利用	約15	700	4・6	2/19	面接
	愛知県地域特別枠(B方式)	約5※12	700	4・6	3/10	面接
藤田医科大学	大学入学共通テスト利用	10	750	5・7	2/12~14 ※4	面接(・提出書類)
大阪医科薬科大学	大学入学共通テスト利用	10	700	4・6	2/27	小論文、面接
関西医科大学	大学入学共通テスト利用前期	12	800	5・7	2/21	面接
	大学入学共通テスト・一般併用	13	600	5・7	1次1/31※13 2次2/21	英語、数学、理科 面接
	大学入学共通テスト利用後期	2	600	3・5	3/17	面接
近畿大学	共通テスト利用方式・前期	5	500	3・5	2/15	小論文、面接
	共通テスト利用方式・中期※14	3	400	3・4	2/15	小論文、面接
	共通テスト利用方式・後期※15	2	300	2~3・3	3/12	小論文、面接
産業医科大学	一般A方式(大学入学共通テスト利用)	約60	300	5・7	2/8 3/12	学力検査]英語、数学、理科 [2次試験]小論文・面接
	一般C方式(大学入学共通テスト利用)	5以内	900	5・7	3/12	小論文・面接
福岡大学	大学入学共通テスト利用(I期)	10	700	4・6	2/14	面接(・調査書)

【4・6型】
地歴公民不要
古文・漢文不要
(埼玉医科を除く)

【3・5型】
地歴公民不要
国語不要



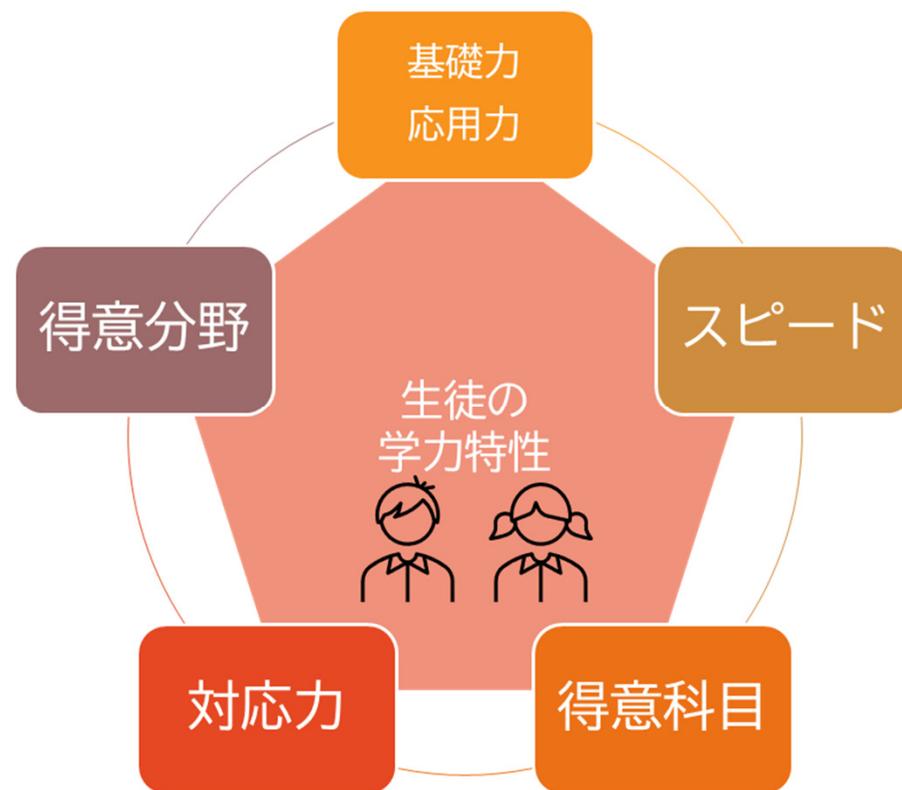
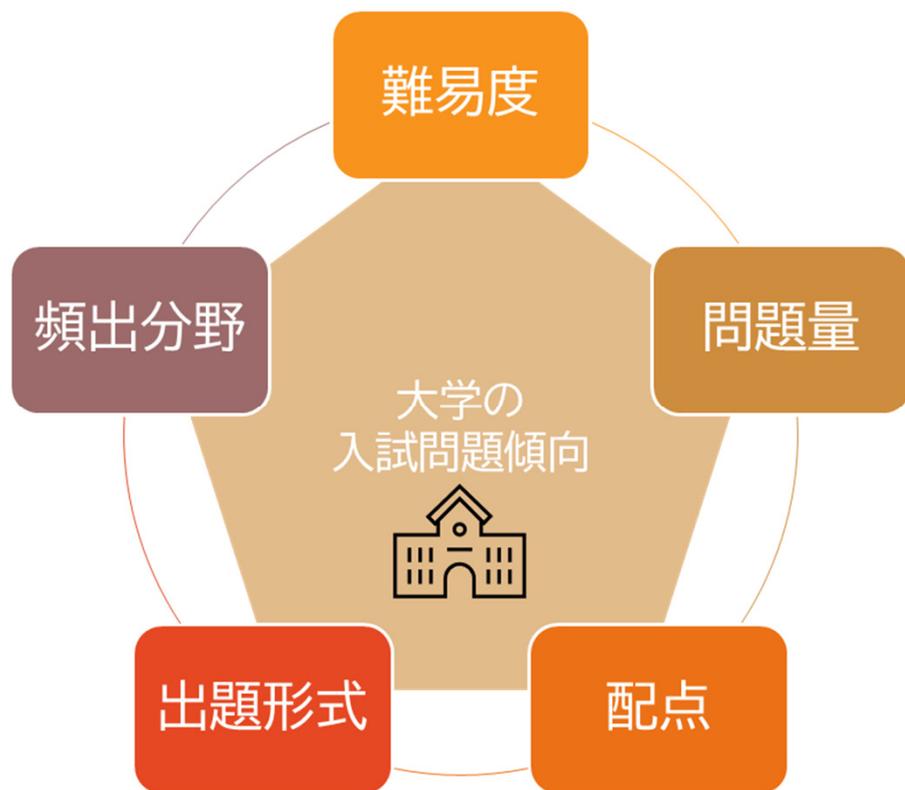
得意科目で勝負できる
私立専願でも利用できる

Ⅱ. 最適な受験校選定の仕方

受験校選定基準

- ①模試の偏差値（「ボーダーライン」、「合格可能性判定」の活用）
- ②大学のブランド（旧帝大、私立御三家など）
- ③保護者など近親者の出身大学
- ④家庭の経済状況（国公立 or 私立 / 地元 or 県外）
- ⑤カリキュラムなどの大学の特徴
- ⑥合格可能性（自分の学力傾向とのマッチング、合計点主義）

入試問題とのマッチングで合格可能性アップ



精度の高いマッチングを行うためには、

- ・各大学の入試問題傾向把握
- ・生徒一人ひとりの学力特性の把握

が必要。

受験校選定①必要科目【国公立 一般前期】

科目・範囲	大学
大学入学共通テストで 化学・物理を指定	名古屋市立大学
大学入学共通テストで 「情報Ⅰ」が必須だが配点しない	徳島大学（2027年度から配点予定）、香川大学
個別試験で化学・物理を指定	群馬大学、金沢大学、名古屋市立大学、愛媛大学、九州大学、佐賀大学
個別試験で物理を指定	北海道大学（物理必須、化学・生物→1）
個別試験で理科なし	旭川医科大学、弘前大学、秋田大学、島根大学、徳島大学
個別試験で学科試験なし	奈良県立医科大学（小論文、面接）
個別試験で国語を課す	東京大学（現国・言文・論国・文国・国表・古探）、京都大学（現国・言文・論国・文国・古探）
個別試験で総合問題を課す	愛媛大学
個別試験で小論文を課す	群馬大学、横浜市立大学、京都府立医科大学、奈良県立医科大学

受験校選定②配点比率【国公立】

大学名	大学入学共通テスト									個別学力試験							
	項目	英語	数学	理①	理②	国語	地歴 公民	情報	合計	英語	数学	理①	理②	国語	その他	面接	合計
一般的な 配点	配点	200	200	100	100	200	100	100	1000	200	200	100	100				600
	%/共テ	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	20.0%	10.0%	10.0%	-	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%				-
	%/総合	12.5%	12.5%	6.3%	6.3%	12.5%	6.3%	6.3%	62.5%	12.5%	12.5%	6.3%	6.3%				37.5%
札幌医科	配点	150	150	100	100	150	50	50	750	200	200	100	100			200	800
	%/共テ	20.0%	20.0%	13.3%	13.3%	20.0%	6.7%	6.7%	-	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%			25.0%	-
	%/総合	9.7%	9.7%	6.5%	6.5%	9.7%	3.2%	3.2%	48.4%	12.9%	12.9%	6.5%	6.5%			12.9%	51.6%
秋田	配点	100	100	100	100	100	50	50	600	100	100					200	400
	%/共テ	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	8.3%	8.3%	-	25.0%	25.0%					50.0%	-
	%/総合	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	5.0%	5.0%	60.0%	10.0%	10.0%					20.0%	40.0%
新潟	配点	200	200	100	100	100	50	50	800	400	400	200	200				1200
	%/共テ	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	6.3%	6.3%	-	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%				-
	%/総合	10.0%	10.0%	5.0%	5.0%	5.0%	2.5%	2.5%	40.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%				60.0%
金沢	配点	200	200	100	100	200	100	50	950	600	600	300	300			300	2100
	%/共テ	21.1%	21.1%	10.5%	10.5%	21.1%	10.5%	5.3%	-	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%			14.3%	-
	%/総合	6.6%	6.6%	3.3%	3.3%	6.6%	3.3%	1.6%	31.1%	19.7%	19.7%	9.8%	9.8%			9.8%	68.9%
三重	配点	100	100	100	100	100	100	50	650	200	200	100	100			100	700
	%/共テ	15.4%	15.4%	15.4%	15.4%	15.4%	15.4%	7.7%	-	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%			14.3%	-
	%/総合	7.4%	7.4%	7.4%	7.4%	7.4%	7.4%	3.7%	48.1%	14.8%	14.8%	7.4%	7.4%			7.4%	51.9%
奈良県立 医科	配点	200	200	150	150	100	50	50	900						100		100
	%/共テ	22.2%	22.2%	16.7%	16.7%	11.1%	5.6%	5.6%	-						100.0%		-
	%/総合	20.0%	20.0%	15.0%	15.0%	10.0%	5.0%	5.0%	90.0%						10.0%		10.0%
広島 A(em)	配点	200	200	100	100	200	100	100	1000	800	800	100	100				1800
	%/共テ	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	20.0%	10.0%	10.0%	-	44.4%	44.4%	5.6%	5.6%				-
	%/総合	7.1%	7.1%	3.6%	3.6%	7.1%	3.6%	3.6%	35.7%	28.6%	28.6%	3.6%	3.6%				64.3%
徳島	配点	200	200	150	150	150	50	-	900	200	200						400
	%/共テ	22.2%	22.2%	16.7%	16.7%	16.7%	5.6%	0.0%	-	50.0%	50.0%						-
	%/総合	15.4%	15.4%	11.5%	11.5%	11.5%	3.8%	0.0%	69.2%	15.4%	15.4%						30.8%
鹿児島	配点	200	200	100	100	200	100	25	925	200	200	200	200			120	920
	%/共テ	21.6%	21.6%	10.8%	10.8%	21.6%	10.8%	2.7%	-	21.7%	21.7%	21.7%	21.7%			13.0%	-
	%/総合	10.8%	10.8%	5.4%	5.4%	10.8%	5.4%	1.4%	50.1%	10.8%	10.8%	10.8%	10.8%			6.5%	49.9%

受験校選定③出題タイプ【国公立】

学校名	学部 学科	他学科と共通	医学科独自問題	他学科と一部共通	備考
富山大学	医・医	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	英語：大問2題のうち、1題が独自。
金沢大学	医・医	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	
福井大学	医・医	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	化学：大問3題のうち、大問2と大問3の一部が独自。
山梨大学 (後期)	医・医	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	
信州大学	医・医	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	数学：大問5題のうち、1題が独自。
岐阜大学	医・医	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	
浜松医科大学	医・医	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	
名古屋大学	医・医	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	
三重大学	医・医	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	数学：大問3題のうち、1題が独自。
滋賀医科大学	医・医	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	英 数 化 生 物	

受験校選定④合格最低点【国公立】

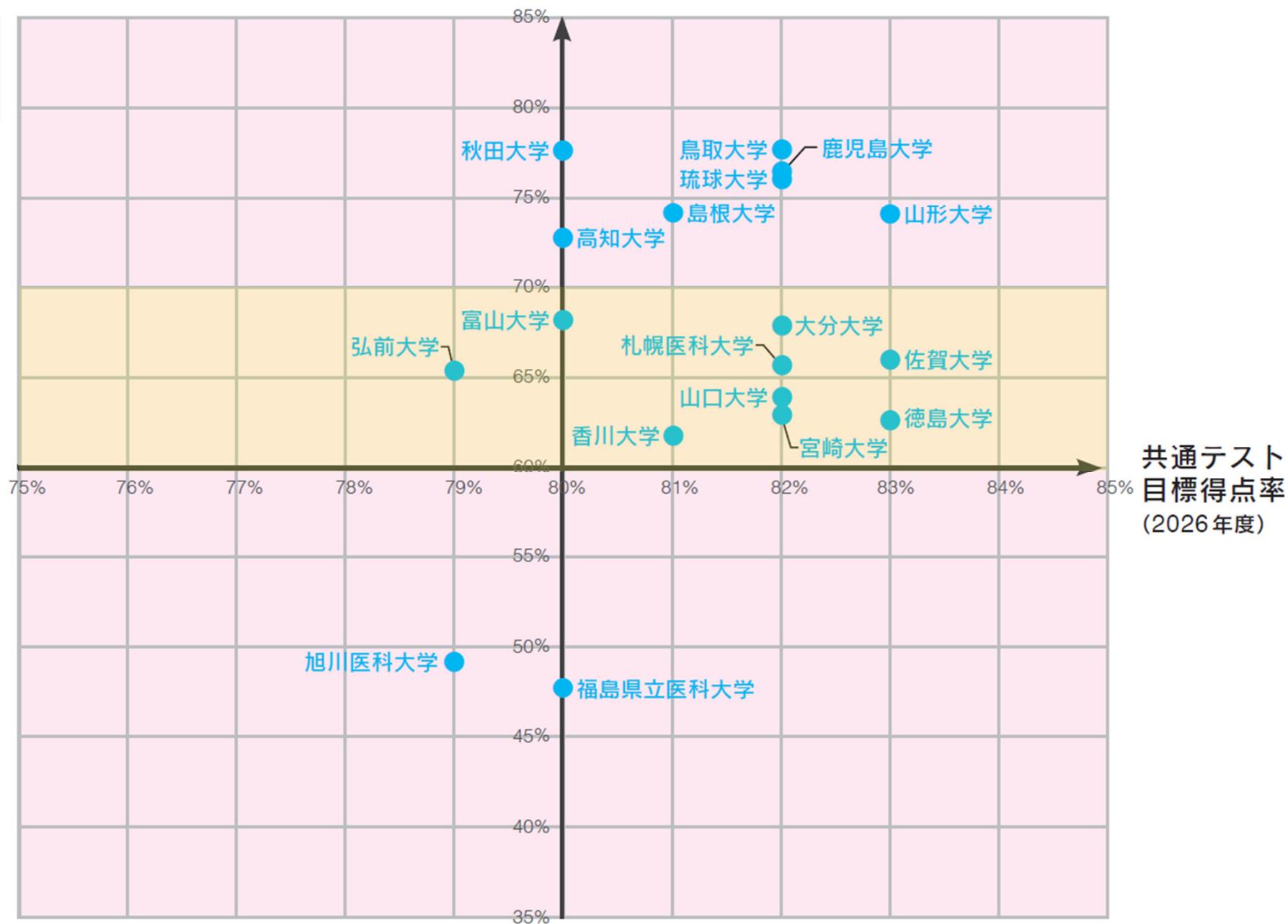
大学名	区分		満点	合格最高点		合格最低点	
				得点	得点率	得点	得点率
旭川医科大学	前期	共通テスト	570	504.5	89%	405.1	71%
		個別	350	261.3	75%	158.0	45%
		総合点	920	765.8	83%	621.8	68%
	後期	共通テスト	620	554.5	89%	514.5	83%
		個別	250	213.7	85%	158.3	63%
		総合点	870	739.6	85%	711.3	82%
北海道大学	前期		825	783.10	95%	660.85	80%
弘前大学	前期	一般枠	1950	1645	84%	1418	73%
		青森県定着枠	1950	1603	82%	1409	72%
秋田大学	前期	共通テスト	600	528.50	88%	462.50	77%
		個別	400	353.00	88%	282.00	71%
		総合点	1000	868.50	87%	790.50	79%
	後期	共通テスト	750	686.80	92%	636.50	85%
		個別	300	268.00	89%	236.00	79%
		総合点	1050	935.50	89%	891.50	85%
山形大学	前期		1650	1435.2	87%	1307.8	79%
	後期		1050	980.0	93%	905.0	86%
筑波大学	前期	一般枠	2350	2028	86%	1779	76%
		地域 全国		非公表	—	非公表	—

大学名	区分		満点	合格最高点		合格最低点	
				得点	得点率	得点	得点率
岐阜大学	前期	共通テスト	950	846.50	89%	非公表	—
		個別	1200	988.00	82%	非公表	—
		総合点	2150	1811.50	84%	1589.90	74%
浜松医科大学	前期	共通テスト	475	451.2	95%	362.0	76%
		個別	700	非公表	—	非公表	—
		総合点	1175	1012.3	86%	815.3	69%
	後期	共通テスト	950	897.0	94%	844.0	89%
		個別	350	非公表	—	非公表	—
		総合点	1300	1206.0	93%	1129.0	87%
名古屋大学	前期		2750	2543	92%	2160	79%
	後期		非公表	非公表	—	非公表	—
三重大学	前期	共通テスト	650	602.33	93%	505.50	78%
		個別	700	639.00	91%	504.00	72%
		総合点	1350	1202.33	89%	1068.33	79%
	後期	共通テスト	650	599.67	92%	568.50	87%
		個別	300	259.00	86%	226.00	75%
		総合点	950	848.00	89%	816.00	86%
滋賀医科大学	前期		1250	1002.85	80%	864.07	69%
京都大学	前期		1275	1105.87	87%	942.50	74%

受験校選定⑤個別試験難易度【国公立】

2次試験 合格最低得点率(2025年度)

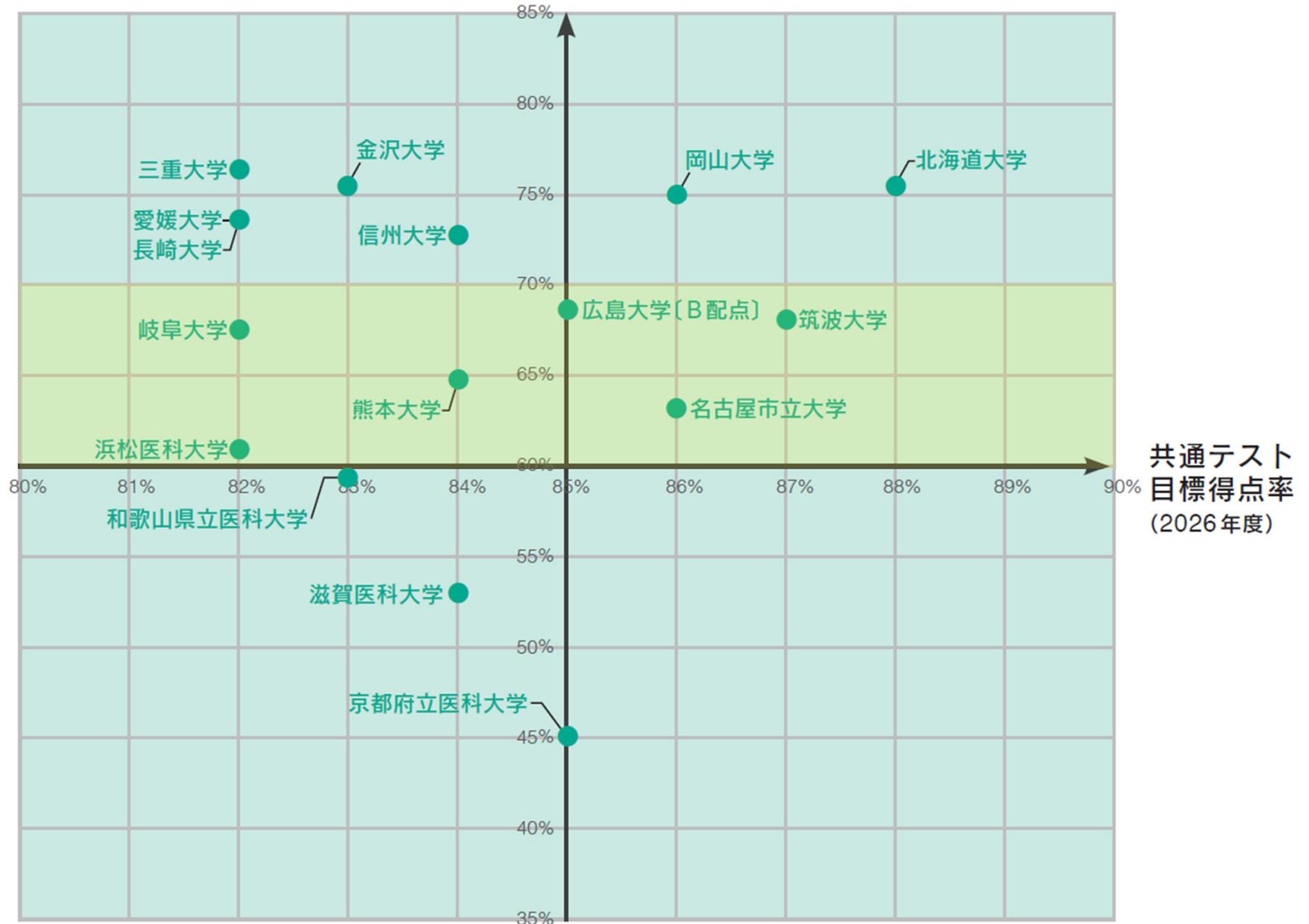
偏差値
62.5以下



受験校選定⑤個別試験難易度【国公立】

偏差値
65

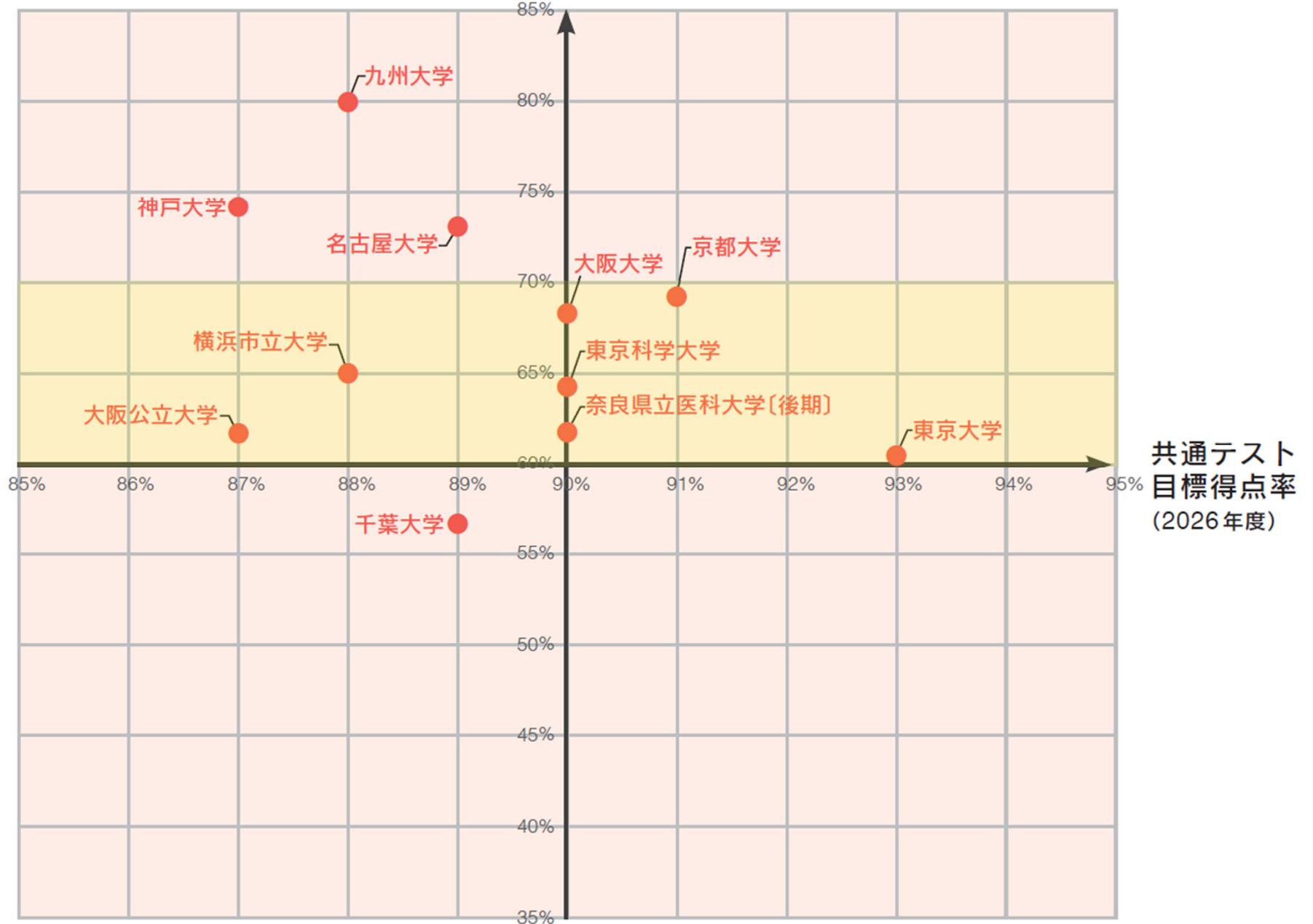
2次試験 合格最低得点率(2025年度)



受験校選定⑤個別試験難易度【国公立】

2次試験 合格最低得点率(2025年度)

偏差値
67.5以上



受験校選定①必要科目・範囲【私立】

<学校別>

大 学	学科試験科目
岩手医科大学	英語と数学を合わせて 120 分で解答
昭和医科大学	英語（必須）と数学または国語〔現国・言文（古文、漢文を除く）〕を合わせて 140 分で解答
帝京大学	英語（必須）、数学〔Ⅰ・Ⅱ・A（図・場）・B（列）・C（べ）〕・化学・生物・物理・国語〔現国・言文（古文、漢文を除く）〕→2科目 ※数学・化学・生物・物理・国語から2科目選択して120分で解答
日本大学	[N方式] 1次試験：英語・数学・理科2科目 2次試験：英語・数学（記述式）、面接 （同一試験日、同一問題で複数の学部（学科）を併願することができる）

※「化学」は、化学基礎・化学、「生物」は、生物基礎・生物、「物理」は、物理基礎・物理。

<科目別>

科目・範囲	大 学
数学の出題範囲に 「数学Ⅲ」「数学C（複）」なし	帝京大学、東海大学、金沢医科大学（後期）、近畿大学
「理科」なし	金沢医科大学（後期）
「理科」が1科目	東海大学、兵庫医科大学（一般B高大接続型）
小論文なし	岩手医科大学、東北医科薬科大学（共テ）、自治医科大学、昭和医科大学（Ⅱ期）、東邦大学、日本大学（N1期／N2期）、愛知医科大学（共テ／共テ（B方式・地域特別枠））、藤田医科大学（一般／共テ）、関西医科大学（一般／共テ前期／共テ後期／共テ・一般併用）、福岡大学（共テ）

※「共テ」は、大学入学共通テスト利用日程。

※帝京大学は、選択科目によっては、理科を1科目もしくは選択なしに受験が可能。

『2026年度用 全国医学部最新受験情報』P.57

受験校選定②配点比率・難易度・分量【私立】

[2026年度]配点/割合/出題範囲・選択数/ボーダー偏差値

[2025年度]難易度/分量/解答形式

[一般]

*後期・Ⅱ期などは省略しています。

大学名		項目	英語	数学	化学	生物	物理	合計	ボーダー偏差値
岩手医科大学	2026	配点	100	100	75	75	75	350点 (+面接50)	62.5
		割合	28.6%	28.6%	21.4%	21.4%	21.4%		
		出題範囲・選択数	—	I・II・A・B(列)・C(×)	化基・化, 生基・生, 物基・物→2科目				
	2025	難易度	標準	標準	標準	標準	標準	—	
		分量	多い	適量	多い	適量	適量		
解答形式		マーク	マーク	マーク	マーク	マーク			
埼玉医科大学(前期)	2026	配点	100	100	100	100	100	400点	62.5
		割合	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%		
		出題範囲・選択数	—	I・II・A・B(列)・C(×)	化基・化, 生基・生, 物基・物→2科目				
	2025	難易度	標準	易	標準	標準	やや難	—	
		分量	適量	多い	多い	多い	多い		
解答形式		マーク	マーク	マーク	マーク	マーク			
国際医療福祉大学	2026	配点	200	200	100	100	100	600点	67.5
		割合	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%		
		出題範囲・選択数	—	I・II・A・B(列)・C(×)	化基・化, 生基・生, 物基・物→2科目				
	2025	難易度	やや難	標準	標準	標準	やや難	—	
		分量	多い	多い	多い	適量	多い		
解答形式		マーク	マーク	マーク	マーク	マーク			
東邦大学	2026	配点	150	100	100	100	100	450点 (+基礎学力50) (+面接50)	67.5
		割合	33.3%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%		
		出題範囲・選択数	—	I・II・A・B(列)・C(×)	化基・化, 生基・生, 物基・物→2科目				
	2025	難易度	やや難	易	標準	やや難	標準	—	
		分量	多い	適量	多い	多い	多い		
解答形式		マーク	マーク	マーク	マーク	マーク			
東海大学	2026	配点	100	100	100	100	100	300点	65.0
		割合	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%		
		出題範囲・選択数	—	I・II・A(列)・B(列)・C(×)	化基・化, 生基・生, 物基・物→1科目				
	2025	難易度	標準	易	易	やや難	標準	—	
		分量	適量	適量	適量	多い	多い		
解答形式		記述/マーク	記述	記述/マーク	記述/マーク	記述/マーク			

①均等配点

東北医科薬科/自治医科/獨協医科/埼玉医科/昭和医科/東京医科/東京慈恵会医科/東京女子医科/日本/聖マリアンナ医科/大阪医科薬科/近畿/久留米/福岡

②英数重視

岩手医科/国際医療福祉/杏林/慶應義塾/日本医科/北里/金沢医科/愛知医科/藤田医科/関西医科/兵庫医科/川崎医科/産業医科

③英語重視

順天堂/東邦

④3科目

帝京/東海

受験校選定③出題傾向【私立】（英語）

大学名	問題の全体難易度	時間に対する分量				読解										文法・英作文					聴・読・発音																
		易	標準	やや難	難	少ない	適量	多い	非常に多い	空所補充	語形変化	指示語指摘	文整序	内容一致	内容説明	同意表現	主題選択	文補充	段落補充	誤文訂正	誤り指摘	会話文	和訳	空所補充	誤り指摘	語句整序	適文選択	和文英訳	自由英作文	発音	語彙	アクセント					
日本医科大学	2025			■		■			●	●											●											●	●	●			
	2024			■		■			●	●														●	●						●	●	●	●			
	2023			■		■			●	●	●														●						●	●	●	●			
	2022			■		■			●	●	●														●						●	●	●	●			
北里大学	2025		■			■			●												●		●		●												
	2024		■			■			●								●					●		●		●											
	2023		■			■			●	●	●											●		●		●											
	2022		■			■			●	●	●											●		●		●											
聖マリアンナ医科大学	2025		■			■			●							●																					
	2024		■			■			●	●												●					●										
	2023		■			■			●																		●										
	2022		■			■			●																		●										
東海大学	2025		■			■			●												●	●	●														
	2024		■			■			●													●	●	●													
	2023		■			■			●													●	●	●													
	2022		■			■			●	●												●	●	●													
金沢医科大学	2025		■			■			●																												
	2024		■			■			●																												
	2023		■			■			●																												
	2022		■			■			●	●																											

受験校選定 入試問題とのマッチング

確認すべき項目

- ①小論文・面接等も含めた必要科目
- ②各科目の配点（比率）
- ③出題傾向（解答形式・頻出単元）
- ④試験時間に対する問題量
- ⑤進学意思（国公立・私立／大学名／学費／エリアなど）

↓
50国公立大学、31私立大学、防衛医科大学校、全82校から
数校に絞り込み

↓
**最終的には実際に過去問を解き、各大学発表の合格最低点と照らし合わせて判断する
時間がない場合は苦手科目を中心に判断**

- 自分自身の学力傾向にマッチした出題傾向の大学を選定する
- 志望大学の出題傾向を調べ、自分自身の学力をそこに向けて伸ばす

Ⅲ. 効果的な入試直前期の学習方法

入試本番までのスケジュール

	10月			11月			12月			1月			2月			3月			
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
共通テスト										共テ									
国公立		推薦・総合									推総		前期		後期				
私立				推薦・総合						前期			後期						
国公立志望	応用力養成・個別試験対策 (共通テスト対策)						共通テスト対策 (個別試験対策)			個別試験対策									
私立志望	応用力養成・個別試験対策																		

自分なりの優先順位を決めて、効率的に学習を進めよう！

- 共通テスト > 個別試験 (国公立志望、共通テストボーダー未到達)
- 個別試験 > 共通テスト (国公立志望、共通テストボーダークリア)
- 最頻出単元 > 頻出単元 > それ以外の単元
- 得意単元の強化 (偏差値ボーダー未到達)
- 苦手単元の克服 (偏差値ボーダークリア)
- 使い慣れた問題集の復習 > 新しい問題集 など

共通テスト対策

自分の学力傾向に合わせた目標を設定しよう

志望大学名	ボーダー得点率	目標得点率
	%	%

科目名		満点	目標点	換算点	克服課題
英語（リーディング）		100			
英語（リスニング）		100			
数学ⅠA		100			
数学ⅡBC		100			
国語	近代以降の文章	110			
	古文	45			
	漢文	45			
理科①	（ ）	100			
理科②	（ ）	100			
地歴公民	（ ）	100			
情報Ⅰ		100			
合計		1000			

共通テスト対策

基礎を固める

教科書レベルの知識
傍用問題集レベルの解法
丸暗記はNG
理解を伴う正確な知識
反復演習による定着
定義・定理・公式を重視
全科目・全単元
苦手を作らない

応用力を磨く

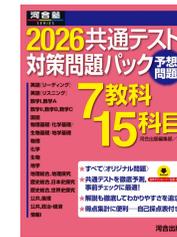
定義の説明
公式の導出
別解の習得
周辺知識の習得
問題文の整理・設問理解
資料の整理・活用
共通テスト模試の活用
ミスを減らす工夫

得点力を高める

目標点設定（科目ごと）
共通テスト問題集
共通テスト過去問
苦手・弱点对策
時間配分
解答順序
体調管理

高1～受験学年の夏まで

受験学年の夏以降



個別試験対策

①基礎～標準レベルの知識・解法の復習

- 定義、定理、公式、用語等が即座に浮かぶ
- 体系的・系統的に知識がつながっている
- 典型問題の解法がすぐに浮かぶ

②理数科目後半の未履修分野の学習（現役生）

- 数ⅢC／電磁気、原子／天然有機化合物
合成高分子化合物／進化と系統 など
- 医学部入試では頻出単元

③応用力の養成

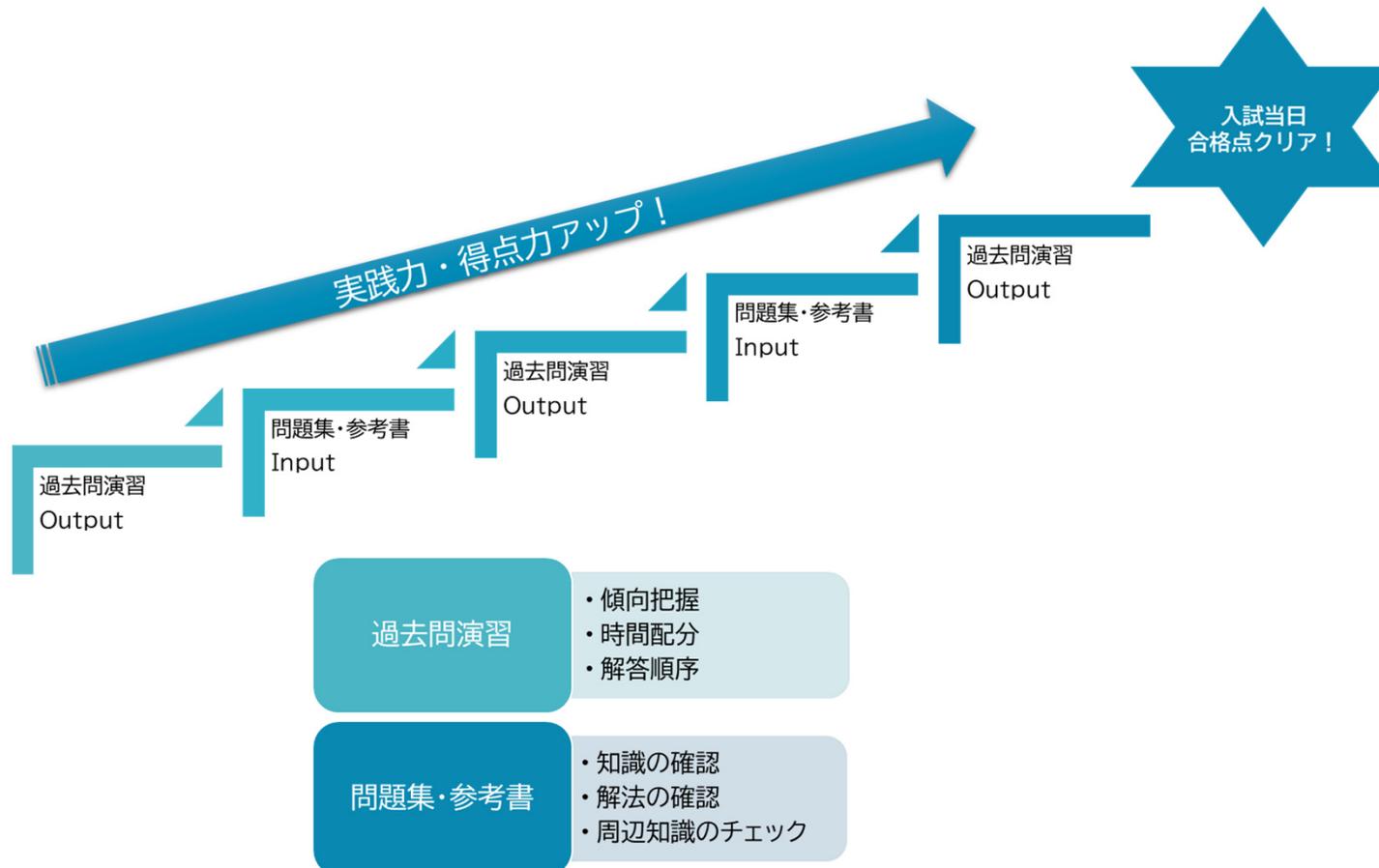
- 受験校の出題傾向に合わせた問題集選定
- 一題一題にじっくり取り組み試行力を鍛える



個別試験対策

④実践力の養成 ≡ 過去問演習

- 合格最低点、自分の学力傾向に合わせた目標設定
- 試験時間を計っての過去問演習
- 解いた以上の時間をかけて解答解説を確認
- 使い慣れた問題集に戻って知識・解法のメンテナンス



個別試験対策

大学名	区分	満点	合格最高点		合格最低点		大学名	区分	満点	合格最高点		合格最低点					
			得点	得点率	得点	得点率				得点	得点率	得点	得点率				
岐阜大学	前期	共通テスト	950	846.50	89%	非公表	愛知医科大学※4	一般	500	383	77%	261	52%				
		個別	1200	988.00	82%	非公表		共通テスト利用	700	非公表	—	非公表	—				
		総合点	2150	1811.50	84%	1589.90		74%	愛知県地域特別枠B方式	700	非公表	—	非公表	—			
浜松医科大学	前期	共通テスト	475	451.2	95%	362.0	76%	藤田医科大学※4	一般	前期	1次	600	481	80%	339	57%	
		個別	700	非公表	—	非公表	—				2次	40	40	100%	15	38%	
		総合点	1175	1012.3	86%	815.3	69%			後期	1次	600	427	71%	356	59%	
	共通テスト	950	897.0	94%	844.0	89%	2次				40	35	88%	20	50%		
	後期	個別	350	非公表	—	非公表	—		共通テスト利用	共通テスト	750	708	94%	638	85%		
総合点		1300	1206.0	93%	1129.0	87%	2次	40	40	100%	15	38%					
名古屋大学	前期	2750	2543	92%	2160	79%	大阪医科薬科大学※4	一般	前期	400	非公表	—	267	67%			
	後期	非公表	非公表	—	非公表	—			後期	400	非公表	—	286	72%			
三重大学	前期	共通テスト	650	602.33	93%	505.50	78%	関西医科大学※9	一般	前期	500	423	85%	305	61%		
		個別	700	639.00	91%	504.00	72%			後期	500	400	80%	367	73%		
		総合点	1350	1202.33	89%	1068.33	79%			地域枠	大阪府	500	306	61%	272	54%	
	共通テスト	650	599.67	92%	568.50	87%	静岡県				500	282	56%	250	50%		
	後期	個別	300	259.00	86%	226.00	75%		新潟県	500	278	56%	278	56%			
		総合点	950	848.00	89%	816.00	86%		共通テスト利用	前期	800	768.3	96%	696.1	87%		
共通テスト		650	599.67	92%	568.50	87%	後期	600	578.0	96%	540.5	90%					
滋賀医科大学	前期	1250	1002.85	80%	864.07	69%	共通テスト・一般併用		1200	1073.6	89%	825.0	69%				
京都大学	前期	1275	1105.87	87%	942.50	74%	近畿大学※4	一般	前期	400	非公表	—	251	63%			
大阪大学	前期	共通テスト	500	475.75	95%	401.50			80%	前期地域枠	大阪府	400	非公表	—	241	60%	
		個別	1500	1327.50	89%	1010.00			67%		和歌山県	400	非公表	—	221	55%	
		総合点	2000	1793.00	90%	1475.75		74%	静岡県	400	非公表	—	221	55%			
神戸大学	前期	一般枠	1620	1453.4	90%	1298.2		80%	後期	400	非公表	—	260	65%			
				1318.4	81%	1238.1		76%	後期地域枠	静岡県	400	非公表	—	235	59%		
鳥取大学	前期	地域枠	1620	非公表	—	非公表	—	共通テスト利用		前期	500	非公表	—	419	84%		
				1361.5	84%	非公表	—	中期	400	非公表	—	337	84%				
				兵庫	後期	A	630	非公表	—	384.0	61%	後期	300	非公表	—	268	89%
							B	480	非公表	—	297.3	62%	兵庫医科大学※5	一般	350	非公表	—
島根大学	前期	共通テスト	730	671.60	92%	557.40	76%	川崎医科大学※2	地域枠	岡山県	350	非公表		—	非公表	—	
		個別	460	420.00	91%	329.00	72%			静岡県	350	非公表	—	非公表	—		
		総合点	1190	1064.60	89%	932.90	78%			長崎県	350	非公表	—	非公表	—		

志望理由書・小論文・面接の重要性

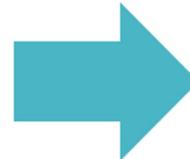
医学部医学科への進学 ≡ 将来、臨床医、研究医になる
すなわち、

医学部医学科入試 ≡ プレ就職試験



- ◇志望理由書などの事前提出書類
- ◇小論文試験
- ◇面接試験

重要



【評価項目】

- ☆医師になりたいという意欲・自覚
- ☆医師としての将来の展望
- ☆本学志望の理由
- ☆医師としての適性・資質
- ☆コミュニケーション能力・協調性
- ☆主体性・協働性・多様性
- ☆思考力・判断力・表現力
など

志望理由書・小論文・面接の重要性

2026年度 札幌医科大学 入学者選抜要項より

面接等により医療人となるための適性を欠くと判断された場合は、総合点の成績に関わらず、不合格になる場合があります。

2026年度 山形大学 入学者選抜要項より

面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。

2026年度 群馬大学 入学者選抜要項より

教科・科目に係る個別テスト、面接、小論文のいずれかに不良のものがあつた場合は、総合点に関わらず不合格とします。

2026年度 福井大学 入学者選抜要項より

面接の評価が著しく低い場合には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります。

2026年度 岐阜大学 入学者選抜要項より

面接は、総合判定の資料（配点なし）とし、医学部医学科のアドミッション・ポリシーに適合しないと判定した場合は、総合点にかかわらず不合格とします。

2026年度 京都府立医科大学 入学者選抜要項より

面接試験の結果によって資質、適性を欠くと判断された場合、共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とします。

2026年度 鳥取大学 入学者選抜要項より

面接試験において医療人としての適性を評価し、不適格と判定した場合は、不合格とすることがあります。

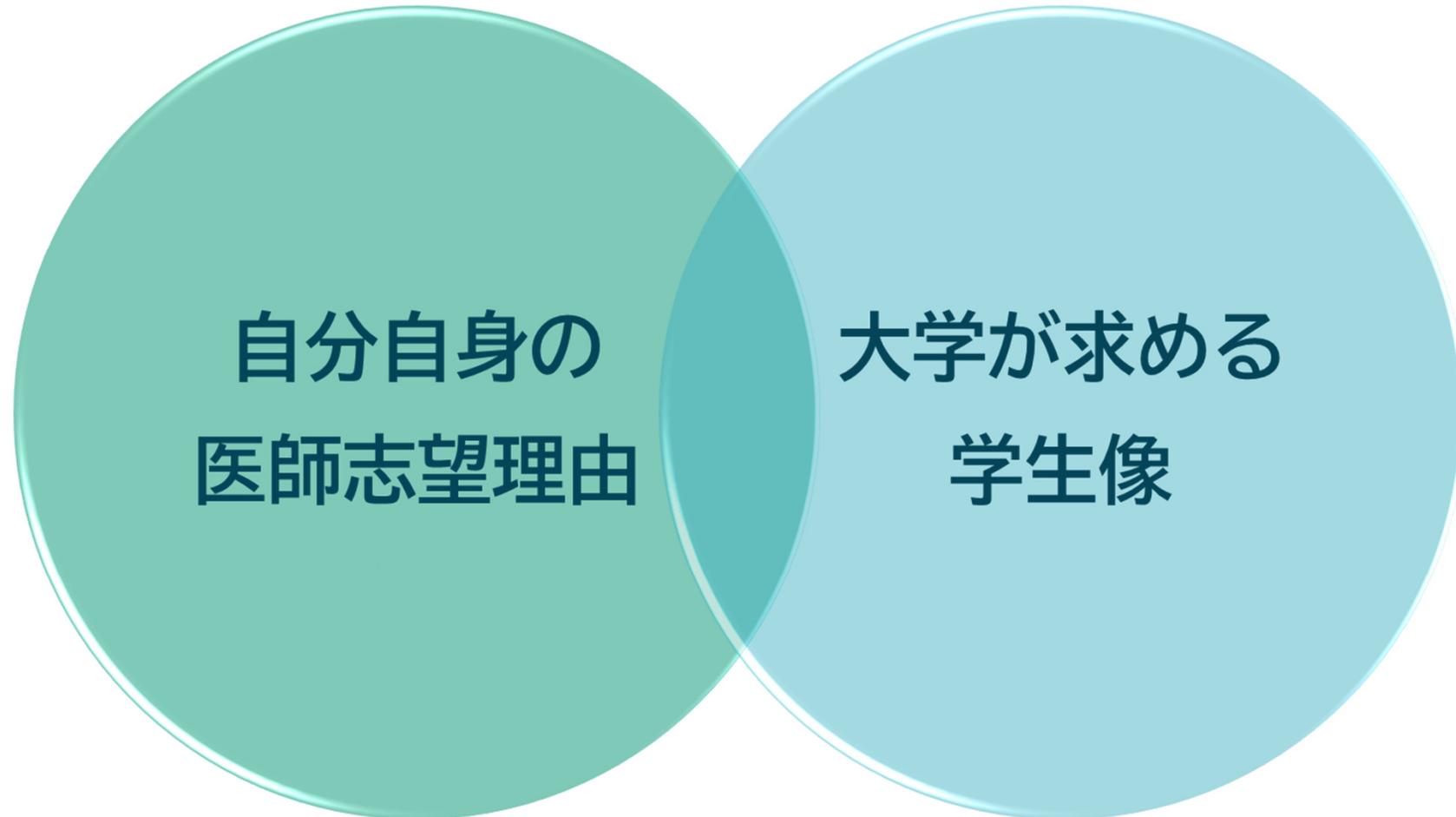
2026年度 高知大学 入学者選抜に関する要項より

ただし、医学部では、面接評価のみで不合格にすることがあります。

2026年度 大分大学 入学者選抜要項より

医学科の面接は、医学を学ぶための適性、コミュニケーション能力、学習意欲などを総合的に評価します。なお、面接の評価が著しく低い場合には、総合得点に関わらず不合格とします。

志望理由書（事前提出書類）



【志望理由の2つの側面】

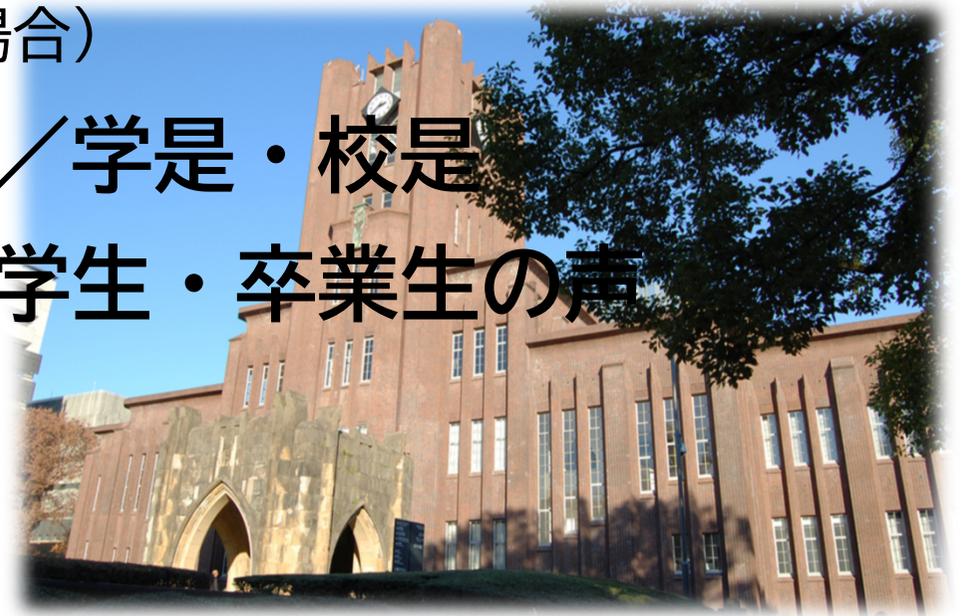
医師志望理由：なぜ医師を目指すのか？どんな医師を目指すのか？

本学志望理由：アドミッションポリシーに即して。なぜその大学なのか？

志望理由書（事前提出書類）

大学のことを事前に調べよう！

- アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）
- カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）
- ディプロマポリシー（学位授与の方針）
- キャリア形成プログラム（地域枠の場合）
- 地域医療構想（地域枠の場合）
- 建学の精神／基本理念／学是・校是
- 学長・学部長の挨拶／学生・卒業生の声
- オープンキャンパス



志望理由書（事前提出書類）

アドミッションポリシーの一例

東北大学

<http://www.tnc.tohoku.ac.jp/images/adcenter/admissionpolicy.pdf>より抜粋

医学部では医学，人類を中心とした生命科学に関する教育により，真理を探究する姿勢を育成します。高い倫理観と使命感を持って，科学的根拠に基づく臨床医学・医療技術を実践できる医療人及び新しい医学のフロンティアを開拓し問題を解決できる**医学研究者を養成**することを目的としています。

科学の分野に対する優れた理解力・学習能力とともに，生命現象や医療の問題への関心・探究心を持ち，医学や医療を通じて人類の福祉に貢献したいという目的意識があり，病める人の立場になって問題解決のできる人間性を備え，**国際的視野で行動できる人**を求めています。

東北医科薬科大学

https://www.tohoku-mpu.ac.jp/about/information/admissions_policy/より抜粋

- 1.本学医学部の使命に共感し、将来、**東北地方の地域医療・災害医療に従事して、地域住民の健康を支える使命感に燃えた学生**を求めています。
- 2.高度で専門的な知識と技能を兼ね備えながら、病める人とその家族の思いに共感できる強い意志と柔らかな心を持った医師を志す学生を求めています。
- 3.高等学校等で理科、数学、英語を十分に習得し、論理的に考える姿勢と着実な学習習慣を身につけている学生を求めています。

志望理由書（事前提出書類）

志望理由書セルフチェック

- 具体的なエピソードが含まれている。
- 志望大学の特色について言及している。
- 医学・医療に関する内容が含まれている。
- 医師を志す理由が具体的である。
- 自身の経験・体験が将来の医師像と論理的に結びついている。
- 志望大学のアドミッションポリシーの項目に対応した自己PRができている。
- 医師という職業の厳しさや責任についても言及されている。
- 入学後の抱負が具体的に示されている。
- 卒業後の展望が具体的かつ現実的に検討され言及している。
- 他の受験生と差別化できるオリジナリティのある内容になっている。



志望理由書等の事前提出書類は、必ずコピーを手元に置いておこう
面接の直前に記載内容を確認しよう

小論文試験対策

一般選抜前期日程で小論文を課す国公立大学

群馬	課題文型（英文）	90分	800字程度
横浜市立	テーマ型	60分	1000字以内
京都府立医科	課題文型	50分	600字以内
奈良県立医科	課題文型＋図表・グラフ読み取り型	120分	1600字以内

一般選抜前期日程で小論文を課さない私立大学

岩手医科 / 自治医科 / 東邦 / 日本 / 藤田医科 / 関西医科

一般選抜前期日程で一次試験で小論文を課す私立大学

埼玉医科 / 国際医療福祉 / 順天堂（A） / 東京医科 /
東京女子医科 / 大阪医科薬科 / 兵庫医科 / 川崎医科 / 福岡

小論文試験対策

小論文の種類

●課題文型

与えられた課題文を読んで論述する。最も出題の多い形式。課題文の論旨を理解することが重要。課題文が英文で与えられ、英語の試験に近い形式のものもある。

●テーマ型

「再生医療の課題と展望について自分の考えを800字で述べよ」のように与えられたテーマについて論述する。他に文章やデータが与えられないため、テーマについての背景知識を求められる。

●図表・グラフ読み取り型

厚生労働省の白書、国立研究所の統計データなどの図表やグラフを読み取って論述する。データを客観的に分析する科学者としての視点を求められる。

●教科型

数学や物理、化学、生物、あるいは地歴公民や国語など教科の知識を応用して論述する形式。学校推薦型・総合型選抜などで見られる。「慣れ」は必要だが、根本的な対策は難しい。

小論文試験対策

小論文のポイント ~小論文を通して、医師の適性を見られている~

- 受験大学の出題傾向を理解しているか？
- 設問に沿った解答を作成できているか？
- 自分の考えを論理的に表現できているか？
- 多くの人が読んで納得のいく文章になっているか？
- 医師になりたいという気持ち、情熱が伝わるか？

※他にも、言葉遣いや漢字の使用、誤字・脱字にも注意

小論文試験対策

2025年度入試 私立大学 小論文試験の内容 ※メディカルラボ『受験振り返りシート』より

大学名 [種類]	出題内容
国際医療福祉 [テーマ型]	高齢化が進んでおり介護事業はますます重要になる。しかし、介護事業は人手不足、低賃金、重労働などの問題点を抱えている。介護事業の問題解決のために、社会は根本的にどのような政策を行うべきか。また、それが実現した時に、長期的にみてどのように社会に影響するかを述べよ。
杏林 [テーマ型]	「豊かな人生」について
順天堂 [写真・絵]	健康とは、肉体的・精神的・社会的に満たされている状態のことを言う。次の写真（ロヒンギャ民族の難民キャンプで、少女が頭に薪を載せて立っている）を見て、その子に対してあなたが医師として、「社会的」な健康のためにできることは何か。
昭和医科 [テーマ型]	初期研修を終えた医師が直接美容医療に進む「直美」に関して問題点を述べる
帝京大学 [テーマ型]	訪日外国人の増加により、病院で外国語を使う必要が出来てきたため、政府は専門職として医療通訳をおくことを検討している。翻訳アプリと比較した場合のメリットを、以下のキーワードを用いて述べなさい。「日本の医療制度」「文化的背景」
東京女子医科 [課題文型]	BSフジ<サンデードキュメンタリー>『最期を選ぶということ～安楽死のないこの国で～』の内容についての文章を読んで、安楽死の合法化の賛否と身近な人が海外で安楽死をすることを選んだ時の自分の考え

小論文試験対策

2025年度入試 私立大学 小論文試験の内容 ※メディカルラボ『受験振り返りシート』より

大学名 [種類]	出題内容
日本医科 [テーマ型]	日本における自殺ほう助の合法化についての意見とその理由を述べる
北里大学 [課題文型]	医師の「バーンアウト」に関する文章を読んで、①課題文のタイトル②課題文中の「辛かった」について、何を辛いと感じ、またどうして辛いと感じたか③燃え尽き症候群になりやすい医療現場の課題とその対策について述べる
聖マリアンナ医科 [テーマ型]	高齢者ドライバーの交通事故が問題となっている。この問題を解決するにはどうすればよいか
愛知医科 [課題文型]	やなせたかし著「わたしが正義について語るなら」の抜粋文を読んで、著者の言う「健康な社会」について、自身の経験も踏まえて考えを述べる。
近畿 [テーマ型]	自分より他者を優先するという利他的な考えにおいて、自分のこれからの人生における良い面と悪い面について、具体例を挙げて考えを述べる。
久留米 [テーマ型]	「ジェンダーと医療：女性医師の増加がもたらす医療の変化」
福岡 [課題文型]	山梨日日新聞2024年2月3日「介護現場カスハラ(カスタマーハラスメント)深刻」の抜粋文を読んで、医療や介護の現場で「カスハラ」が起こる理由、利用者の権利、医療・介護の現場で働く人の権利、「カスハラ」を起こさないための対策について、考えを述べる。

小論文試験対策

- 文章を書くのが苦手な人は早めに練習を
- 一般的には受験学年になったら練習を始める
- まずは一般的な医療系の「課題文型」から
- アウトライン・段落構成を考える
- 字数を守り、時間配分に注意する
- 必ず第三者の添削を受ける
- 受験校の出題傾向を調べよう
- 慣れてきたら受験校の形式に合わせた練習
- 書けば書くほど上達する。



面接試験対策

面接の種類

●個人面接

受験生1名に対し、面接官2名以上で行う面接



●集団面接（グループ面接）

複数名の受験生に対し、面接官2名以上で行う面接



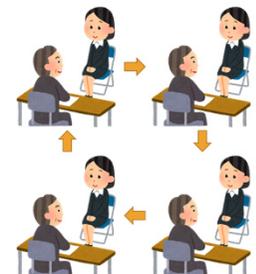
●集団討論（グループ討論）

複数名の受験生が与えられたテーマについて
討論する様子を面接官が採点する面接



● Multiple Mini Interview (MMI方式)

短時間の面接を複数の課題について複数回行う面接



面接試験対策

近年の質問傾向

● **定型質問** ⇒ **準備のできるタイプ**
医師志望理由、本学志望理由、長所・短所など



● **非定型質問** ⇒ **準備が難しいタイプ**
時事問題、シチュエーション設定型質問など

受験生にその場で考えさせることで、
より本質を見抜こうという質問が増加

面接の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

【志望理由】

- 自己PR
- 志望理由書に記載していない志望理由
- 志望理由書に記載したことをより詳しく説明
- 本学について知っていることは？
- 本学の良い所・悪い所
- 10年後どうなっていたいか？
- 20年後どうなっていたいか？
- 医師に必要な要素をできるだけ列挙

【大学の方針について】

- 本学の建学の精神を知っているか？それについてどう思うか？
- 本学のディプロマポリシーは知っているか？
- 本学のアドミッションポリシーで印象に残っているものは？
- 本学のアドミッションポリシーで最も共感するものは？その理由は？
- 本学のアドミッションポリシーで自分に合うものを選び、理由も答える
- 建学の理念を3つ挙げる

面接試験対策

面接の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

【受験校について】

- 併願校の選定基準は？複数大学に合格した場合、どこに進学するか？
- 併願校と（現時点で分かっている）結果
- 併願校は？第一志望校は？本学に合格したら入学するか？

【地域枠】

- 大学所在都道府県の医療問題について述べる
- 自分の出身都道府県の医療問題について述べる
- 地域医療は誰に貢献することか？
- 修学資金貸与制度についての理解を問う質問
- 義務年限終了後はどうするか？
- 建学の理念を3つ挙げる

【出身地ではないところの大学を受験した場合】

- 以前に訪れたことは？何か知っていることは？将来は残って働くつもりなのか？
- ずっと残る医師が少ないが、どうしたら解決できる？あなたは残るつもりなのか？
- 卒業後、この地域に対してどのように貢献していくつもりか？卒業後はどうするつもりか？
- オープンキャンパスなど事前に大学に訪れたことはあるか？

面接の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

【時事問題】

- AIが医療にもたらす影響
- デジタルヘルス（オンライン診療、健康アプリ）
- 国民皆保険と今後の制度維持
- 美容整形外科医志望者の増加。その理由とデメリット
- 高齢者医療、高齢者の医療費
- SNS、個人情報保護、サイバーセキュリティ
- 医師の働き方改革
- 格差社会、社会的弱者
- 訪日観光客、オーバーツーリズム
- 電動キックボードなどの規制
- タイパ（タイム・パフォーマンス）
- タスクシフトとタスクシェア
- フードロスの原因と対策
- 日本の食料自給率。自給率が低いことで生じる影響
- TPP（Trans-Pacific Partnership Agreement）。自由貿易によって国内産業が受ける影響
- 地震災害と医療
- 万博
- 選挙権

面接試験対策

面接の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

【シチュエーション設定型質問】（一般的なシチュエーション）

- 眼前で子供が駅のホームから線路に転落したら、どうするか？電車が迫ってきていたら、どうするか？
- 今日の試験に来る途中、人が倒れていたらどうするか？助けようとする事で試験を受けられなくなってしまう可能性があったらどうするか？
- 電車でお年寄りが座れなくて困っている。あなたはどうするか？
- お店のレジに並んでいる。男の子が、1つ分のお金しか持っていないのに、お菓子2つを買おうとしていて、レジ係が対応に困り列が進まなくなっている。あなたはどうするか？
- 運動部に所属している。キャプテンとは仲が悪い。大会のメンバー選考で、あなたはレギュラーに選ばれず、自分より技術の劣っている後輩が選ばれた。あなたはどうするか？
- 仲の良い4人で自由研究のグループを組もうとしている所に、あまり授業に出席しない不真面目な2人がグループに入りたいと申し出てきた。すると、「あの2人が入るならグループを抜ける」と1人が言い出した。あなたはどうするか？このような経験をしたことはあるか？
- 市内の高校で合同イベントを企画する。あなたは自分の高校の代表。他の高校の代表とどのようにイベントの企画を進めていくか？
- 部活からの帰り道、道路に広がって友人たちと大声で会話していたところ、年配の通行人に注意された。友人の一人がそのことに怒り、「関係ないだろ！」と言いつつ返した。あなたは他の友人数人と間に入り、その通行人に謝った。友人は、謝ったことに対しても腹を立てた。あなたはその友人をどう思うか？

面接試験対策

面接の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

【シチュエーション設定型質問】（医療現場シチュエーション）

- あなたは離島の医師。高齢患者と家族が来院。免許更新のため認知症検査を行ったところ軽度認知障害の疑いが見られた。本人は免許返納を考えるが、家族は反対した。公共交通機関の少ない離島において、あなたは唯一の医師としてどのように対応するか。
- 電子カルテの普及に伴い、患者の個人情報流出が問題となっている。あなたは医師としてどのような防止策をとるか？
- あなたは医師。ある男性が救急で運ばれてきた。夫婦喧嘩で妻が夫であるこの男性を階段から突き落としてしまったことが原因。男性は「警察には言わないでほしい」と言っている。どう対応するか？
- 認知症の高齢の女性が徘徊中に転倒して入院している。あなたは主治医としてリハビリを提案する。家族は、また徘徊されると困るので、歩けないままでよいと言っている。どう対応するか？
- あなたは医師。訪問診療を終え病院に戻る途中、大地震が起こった。手元には必要最低限の医療キットしかない。周囲にはけが人がいる。病院まではあと3キロ。どうするか？
- チーム医療の現場で後輩が医療ミスを起こしました。あなたは後輩にどのように接し、再発防止のために何をしますか。
- 医学部5年生のAさんは、脳梗塞になった母親の介護が必要になりました。①予想される困難は何ですか、②大学側ができる支援は何ですか、③この状況下でもAさんが医師を目指すメリットは何ですか。

面接試験対策

面接の出題事例 東邦大学 一般

集団討論／面接官：2名／受験生：4名／所要時間：15分

※東邦大学は加えて個人面接（MMI）もあり

2025年度

ボブ・ディランの『風に吹かれて』（試験の段階ではタイトルは不明）の歌詞（和訳）を見て、

- ①この歌詞について、一人ずつ気になったことを挙げる
- ②タイトルと作者が伝えたいことを討論（13分）
- ③代表者がグループの意見を発表（2分）

2024年度

- ・海岸にいる男女の写真
- ・電車の屋根に乗っている男性の写真

写真を見て、

- ①一人ずつ気づいたことを一つ挙げる
- ②写真のタイトル、作者が伝えたいことを討論（13分）
- ③代表者がグループの意見を発表（2分）

2023年度

ポール・ゴーギャンの絵画を見て、

- ①一人ずつ自分が思ったことを発表
- ②作者が伝えたいことを討論（13分）
- ③代表者がグループの意見を発表（2分）

面接試験対策

面接の出題事例 千葉大学（一般選抜前期日程）

MM I / 7分×3回

シチュエーション設定型の質問と一般的な質問が混在する

- 医師志望理由
- 本学志望理由
- 地域枠志望理由（地域枠）
- 医師の素養
- 将来の医師像
- 高校の部活動について
- 自分の勤務する病院で使われている薬に効果がないことを海外の医学論文を読んで知った。問題点と解決法は？
- AI診断で患者に肺がんの疑いが見つかった。この患者はAI診断に不信感を持っている。問題点と解決策は？
- 部活の先輩に、基礎医学の授業は無駄だから、欠席して部活に出るように言われた。あなたが考える基礎医学の意義とは？この場合、あなたならどうするか？
- 重篤患者を担当医として治療し無事退院。患者からの贈答品の受け取りは禁じられているが、その患者はどうしてもお礼がしたいと言う。どのように対応するか？
- 研修医であるあなたは出勤日に体調不良となり、検査の結果、感染症の疑いはなかった。あなたが欠勤すると同僚に迷惑が掛かる。あなたはどうするか？最初にすべき行動は？
- あなたは医学生。妹が学校からHIVワクチン接種を推奨する案内をもらってきた。妹は摂取するつもりだったが、SNS上でワクチンの副作用に関する情報を見つけた。妹は混乱している。医学生であるあなたは妹にどうアドバイスをするか？

面接試験対策

面接の出題事例 東京慈恵会医科大学（一般選抜）

MM I / 7分×6回

問題配布後に、1～2分間、文章を読んだり考えたりする時間が与えられる。
7分経過すると、次の部屋に移動する。

- テーマ①：一般面接
事前提出書類記載内容に基づく一般的な質問
- テーマ②：データ分析力・論理的思考力
(2024)都道府県別・年齢別平均食事時間／(2025)年齢別自殺率・宝くじ購入歴、頻度、枚数と当選確率
- テーマ③：文学的感性・共感力・読解力
(2024)幸田文『父 その死』の朗読と心情理解／(2025)壺井栄『母のない子と子のない母と』の朗読と内容把握
- テーマ④：倫理的判断・優先順位決定力
(2024)優勝決定戦欠場を希望する主力選手へのキャプテンとしての対応
(2025)実習先介護施設の悪口を言う医学生への対応／仮病で実習を欠席する学生への対応
- テーマ⑤：医療従事者としての判断力・対応力
(2024)ナイフを持って暴れる患者への対応／(2025)病院前で歌う人への対応・ワクチン忌避への対応
- テーマ⑥：実技・作業・マルチタスク能力
(2024)面接官と会話しながら折り紙を折る／(2025)面接官と会話しながらオセロで対戦する

面接試験対策

- 人前で話すのが苦手な人は早めに練習を
- 一般的には受験学年になったら練習を始める
- まずは一般的な定型の「個人面接」から
- 端的に回答⇒理由・エピソードの順で
- はっきりと聞き取りやすい声で
- 必ず第三者と模擬面接の練習
- 受験校の出題傾向を調べよう
- 慣れてきたら受験校の形式に合わせた練習
- 回答を丸暗記するのではなく、
その場で考えて答えられる練習を
- 面接官とコミュニケーションを





河合塾グループ 医系専門予備校

メディカル ラボ[®]

医学部入試合格ガイドンス

2026年度入試 入試直前対策編

【一般選抜】

(本資料について)

本資料の著作権は、出典が明記されているものを除き、原則として医系専門予備校メディカルラボに帰属します。本資料の一部または全部を無断で複写、複製、引用、転載等を行うことを禁止します。